

3 算 数

1 編集の具体的方針

(1) 各学年の分冊は次の通りである。

1 学年	1 - 1 導入
	1 - 2 1, 2, 3, 4, 5
	1 - 3 6, 7, 8, 9, 10
	1 - 4 11, 12, 13, 14
2 学年	2 - 1 上 1, 2, 3, 4, 5
	2 - 2 上 6, 7, 8, 9
	2 - 3 下 7, 8
	2 - 4 下 9, 10, 11, 12
珠算編	珠算 1 1, 2
	珠算 2 3, 4, 暗算
3 学年	3 - 1 上 1, 2, 3, 4
	3 - 2 上 5, 6, 7, 8, 9
	3 - 3 下 10, 11, 12
	3 - 4 下 13, 14, 15
4 学年	4 - 1 上 1, 2, 3, 4
	4 - 2 上 5, 6, 7, 8
	4 - 3 下 9, 10, 11
	4 - 4 下 12, 13
5 学年	5 - 1 上 1, 2
	5 - 2 上 3, 4
	5 - 3 上 5, 6, 7, 8
	5 - 4 下 9, 10, 11, 12
	5 - 5 下 13, 14
6 学年	6 - 1 上 1, 2, 3, 4
	6 - 2 上 5, 6, 7
	6 - 3 上 8, 下 9
	6 - 4 下 10, 11, 12
	6 - 5 下 算数卒業旅行

3学年

学びのきろく 学習感想を書いてみよう

まなびの きろく

もの知りコーナー

ものしりコーナー

算数のひろば

さんすーの ひろば

どんな計算になるのかな

どんな けいさんに なるのかな

考える力をのばそう

かんがえる ちからを のばそう

生活の中の算数

せいかつのはなかの さんすー

2年のふくしゅう

2ねんの ふくしゅー

6学年

算数の卒業旅行

さんすうの そつぎょー りょこー

② 囲み

考え方を示す囲みは、次の枠ではさんだ。

□

定義やきまりなどを示した囲みは、次の枠ではさんだ。

□

(3) 第1学年の第1巻として、触運動及び触覚による認知の基礎的練習のための教材を独立して示した（資料1は、その教材を図示したものである）。

(4) 原典に掲載されている図や絵、写真、挿絵はできる限り触図化した。触図化が困難なものについては、文章による表現に置き換えて示した。なお、触覚によって学習する上で、必ずしも必要ではない絵や写真などは削除した。また、絵の中の会話文などはできるだけ原文のまま残し、必要な場合は補足的な説明を加えたり、人物に名前をつけたりした。

(5) 見取り図については原則として削除し、投影図法の表現や展開図、または文章化することによって理解を促すようにした。投影図法では、「上から見た図」の下に「正面（横）から見た図」に置くことを原則とした。

(6) 地図などの縮図については、触覚的に弁別しやすい程度に拡大した。

(7) 図や表については、単元ごとに通し番号をつけた。

- (8) 表やグラフの数字については、数符（三連点）を省略した場合もある。なお、その場合は、本文中にその旨を表記した。
- (9) 表は、グラフとの関連性をもたせるために原典の表記通りのレイアウトで点訳することを原則とした。また、表の表記においては、原則として外枠の線のみを入れ、内側の線は省略した。
- (10) 折れ線グラフの方眼は、原則として縦横の軸だけを凸とし、他はすべて凹とした。
- (11) 数と計算で用いられる教具などの図は次のように点図化した。
おはじきは「大きな○の輪郭」、かぞえぼうは「大きな凸点」、ブロックは「方形の輪郭」コインの表示は丸い点線であらわし、その中に数字を示してコインの違いをあらわした。
- (12) 図表における表記の原則
タイトルの飾りは、1行目に書き、2行目以降は文字のみとする。
補助線は細線の直線で示すことを原則としたが、できるだけ引き出し線や範囲を示す線は使わないことを原則とした。
触覚の特性を考慮して、図から離れていることがわかるように適度の間隔をとって示すことを原則とした。
矢印や範囲を表す線の中に数字などは挟み込まない。
閉曲線の一部にタイトルなどを入れない。
図を中心に表現するために図の左上の部分には説明を入れないようにする。
- (13) 宇宙人のキャラクターは「キラリ」「ピカリ」「アカリ」と名前をつけた。キャラクターの吹き出しのせりふは、文章で表現可能なものについては文章化した。そのまま、会話形式で表現した部分もある。
- (14) 卷頭、卷末の写真の扱い
必要不可欠なものは触図化を試みた。他は省略した。また、内容によっては、本文中の該当頁に移動した場合もある。
- (15) 卷末添付の教材
原本では、巻末に切り取って活用できるカードや図形教材が添付されている。点字教科書では、原本のようにミシン目や切り抜きの加工を施すことは困難であるが、学習指導上不可欠なものは凸図化して該当の単元のところに掲載するようにした。
- (16) 珠算編の主旨と利用法
算数科における計算については筆算が中心に扱われているが、点字を使用している児童については、筆記による筆算が困難である。そのため、算数科の学習で必要とされる計算の手段として珠算を指導することになっている。珠算編はこの趣旨にそって編纂されているものである。可能な限り教科書における計算領域の系統性を尊重して組み立てている。この点をふまえ、各学年の教科書の内容と対応させて、珠算を効果的に導入することが望まれる。
また、そろばんは計算の道具としてだけでなく、位取りや数の理解などの教具としても点字使用の児童には有効な教具であることを十分に認識して、活用していくことも大切である。
- (17) 筆算の扱い
筆算については、四則計算の原理を理解させるために基本的な部分のみを原典に従って取り上げた。原典で筆算扱いになっている練習問題は横式に変更した。
筆算については、あくまでも計算の原理や位取りの把握など基本的事項の指導との関わりで扱うことを原則とした。また、教科書における計算方法の説明に際しては、点字による表記やそろばんでの計算方法との混乱を避けるために、原典の教科書の説明をそのまま点訳するのではなく、上位の枠から展開する方法に翻案して示すこととした。

- (18) 計算練習については、点字による検索の制約を考慮して、原則として問題ごとに通し番号を付加することとした。
- (19) 測定の課題において、ものさしなどの目盛りの表示については、触覚の特性として細部の弁別が困難なことを考慮し、原典の表し方にかかわらずその単位を5mm以上となるようにした。時計については5分刻みの目盛りを原則とした。その場合の端数となる数値の判断については、計測位置と目盛りとの関係から類推させるように指導することになる。
- (20) 説明文や問題文などは、原典どおりに表記することを原則としたが、盲児童にとって理解が困難であるとおもわれる内容や表記については、原典の趣旨を生かして、説明や問題の一部を差し替えた。
また、可能な限り、原典において「見て」と表現されている部分は「調べて」に、「下の」と表現されている部分は「次の」という表現に置き換えることを原則とした。
- (21) 文章題の式と答えの点字の書き表し方に原則性を持たせた。
文章題の場合、式は行頭3マス目から書き表し、答えは、次の行の5マス目から書き始めるとした。原典での例題等の解答において、答えの部分にアンダーラインをつけて表しているところは、「こたえ□□＊＊＊」と記した。式が数行にわたるときは、等号の前で行替えし、行末のつなぎ符(三)を付置するようにした。
- (22) 見開き2頁での表記については、読みとっていく順序がわかりにくいため、わかりやすい位置に矢印をつけて読みとっていく方向を示した。
- (23) 度量衡の単位については、初出の際に、点字での表記とともに普通の文字の形を点図で表すことにした。
- (24) 用語の「数」の点字での表記については、単独で用いられている時には「かず」と書き、計算にかかわって用いられている時は、「すう」と点訳することを原則とした。端数を表す場合は「はした」を用いることに統一した。
- (25) 原典では、数字を表記したカードを「すうカード」、数を図で示したカードを「すうずカード」としているが、混乱を避けることと、点訳上の整合性を持たせるため、「すうじカード」「すうずカード」と表した。
- (26) 2000年度版数学記号解説暫定改訂版において、算数数学の表記法が改定されたが、小学部の教科書の範囲では、基本的にはこれまでの点字表記法と異なっている点は少ない。点字表記において留意すべき点は以下の通りである。
- (27) 教科書に直接に書き込んだり絵を描いたりする課題については、点字教科書ではこうした活動が困難なため、点字器やレーズライターを用いて作業できる課題に変更した。

マスあけ

文章中の数字の前後は1マスあけを原則とする。式の前後は2マスが原則とするが、読点の後ろに続く式の前は1マスあけとした。

線の名称などをあらわす 三三三 の後ろは1マスあけとした。

見出しの 三三三 三三三三三 などの後ろは2マス空ける。

数式の後ろのカッコは1マス空ける。

図の番号(例えば 三三三 三三三三)は途中で行替えをしない。

符号・記号

①句読点の省略

数式の終わりに書かれている句読点は省略した。

②分数の表記（分数囲み記号）

点字で分数を示すために、分数囲み記号（ $\boxed{}$ ）を用いる。日本点字委員会の規定では、この表記は中学部以上から採用することとなっているが、数学への移行も考慮し、算数科においては、小学部高学年の分数の計算においては、この記号を用いることにした。

（分子）（分母）と書いて、（）で分数の始まりを、（）で分数の終わりを示すものである。この用法については、5-4および6-7の分数の単元に説明を挿入した。

③ 数式指示符

カッコ（ 〔〕 ）などの記号から始まる式については、数式指示符（ 〔〕 ）を前置することとした。

のように、式のはじめに \equiv をつけて書きあらわす。ただし、数符 (\equiv) から始まる式と、日本語を含むカッコ ((\equiv)) から始まる式については、数式指示符を前置しない。

④つなぎ符

日本語の点字表記では、アルファベットのあとに言葉が続く場合つなぎ符をはさむことになっているが、算数・数学の点字表記では、ダッシュなどとの混同を避けるためにつなぎ符を用いないでマスあけで示すことになっている。算数科教科書の編集においてもこの原則に従った。

⑤表などにおける桁揃えの原則

表などにおける数字の揃え方については、一般的な点字表記では、**三**を縦に揃えることが原則であるが、算数においては数の大きさを確実に理解させるために、位取りに従って桁揃えとすることとした。

⑥数字の表記

数を含む語については、点字表記法ではかな書きであらわすことになっている場合もあるが、算数科の教科書においては、数字に単位がつく場合や、数としての認識が重視される場合は、数字を使用して表記することを原則とした。具体的には次のような場合である。

1のくらい、10のくらい。

1けた, 2けた, 3けた。

1くみ、2くみ、3くみ。

⑦数字に続く単位等の切れ書き

整数、小数に日本語の単位が続く場合は、つなげて記すが、分数に日本語の単位が続く場合について、1マスあけることを原則とした。ただし、単位などの記号が続く場合はつなげて記した。

(例) $7 \frac{3}{5} 9$ □時間 $5 \frac{3}{5} 2$ □倍 $3 \frac{3}{5} 5$ km $5 \frac{3}{5} 9$ kg

⑧単位を含む関係式

単位を含む関係式の表記では、単位を含めて第1かっこでくくってあらわす。

(例) (1 カップ = 1001)

以上 26 項目の具体的方針によって、算数科の点字教科書の編集を行った。「2 編集の具体的な内容」については、大幅な変更箇所や特に説明を必要とするものだけを取りあげてある。なお、算数科における盲児童用の算数教具については、参考資料**に掲載した。

なお、原典の頁数は、点字教科書頁行の左側に「」で挟んで示した。

2 編集の具体的内容

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年	2~5	絵	修正	<p>「なかもづくり」の絵については要素を選定し、図案化して表現した。図2を参照のこと。P. 4の線で結ぶ課題は、ピカリ「ソフトクリームとトマトを線で結んでみよう。」という言葉を添えた。P. 5のおはじきの課題では、「あめの数と同じ数だけ青いおはじきをおきましょう。みかんの数と同じ数だけ赤いおはじきをおきましょう。」という言葉を添えた。</p> <p>おはじきは原典の形を輪郭線で表した。</p>	編集の具体的方針(4), (11)に基づく。
	6 ~ 8	絵	修正	絵は要素を選定し、図案化して表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	9,15	絵	修正	<p>アラビア文字は普通の文字にかかわる事項であるので削除した。1から10までおよび0の数字のかたちについては、第2巻単元1「かずのなまえ」の終わりに示した。数を表すブロックの絵は、正方形のマスで表現した。(以下ブロックは同様。)</p>	編集の具体的方針(11), (22)に基づく。
	10,16	絵	修正	絵は要素を選定し、図案化して表現した。色の区別については、点模様で違いを表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	11	絵	修正	<p>絵は削除し、カード、ブロックは図案化して示した。また、文章で以下のように説明を加えた。</p> <p>ブロックをならべましょう。 先生がリンゴの絵を描いたカードを出しました。 リンゴの数だけブロックを並べましょう。 数図カードを出しましょう。 先生が数カードを1枚出します。その数カードと同じ数の数図カードを出しましょう。 カードの数はいくつでしょう。 身の回りにある物を出しましょう。 先生が数カードを1枚出します。その数カードと同じ数だけ、身の回りにある物を出してみましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	12 ~ 14	絵	修正	絵は図案化して表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	絵	修正	<p>絵は削除し、カード、ブロックは図案化して表現した。また次のような文章で説明を加えた。</p> <p>ブロックをならべましょう。 先生が数カードを1枚出します。その数カードと同じ数だけブロックを並べましょう。 数カードを出しましょう。 先生が数図カードを出しました。数図カードと同じ数の数カードを出しましょう。 音の数はいくつ? 先生がたいこをたたいて音を出します。たいこのおとの数を数えましょう。数えたら同じ数のブロックや数カードを出してみましょう。また数図カードに表してみてましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	18	絵	修正	おはじきを置く課題には次のような文章で説明を加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年				<p>1. おはじきゲームをしましょう。</p> <p>ねことうさぎが5このおはじきをはじいて遊んでいます。次の図のような用紙の○のところにおはじきを置きます。次におはじきをはじいてまるの中に入れます。</p> <p>入った数は次のようになりました。</p> <p>ピカリ「どちらがおおいかな。」</p>	
	19	絵	修正	<p>カードを出す課題では、次のような文章で説明を加えた。</p> <p>カード遊び 「大きさを比べよう」</p> <p>2. 二人でカードを1枚ずつ出し合います。どちらのカードの数が大きいでしょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	18,19	図	修正	<p>ブロックの図を縦書きで示し、次のような文章を加えた。</p> <p>3. ブロックのかずはいくつでしょう。</p> <p>ピカリ「かずを かこう。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	20	絵	修正	<p>絵は図案化して表現した。各問題に番号を付け以下のように説明の文章を加えた。7. の数の順に線で結ぶ問題は、「もじ ならべ」の課題に差し替えた。</p> <p>カード並べ</p> <p>4. 黒板に1から10までの数カードを順番に並べていきます。あいている所には下のカードのうち、どのカードがはいるでしょうか。</p> <p>なんばんめ</p> <p>5. 動物たちが電車に乗っています。かばとぞうは何番目に乗っているでしょう。</p> <p>6. □にはどんな数が入るでしょう。</p> <p>7. 次の数字と文字を、1から10まで順番に並べてみましょう。</p> <p>どんな言葉がかくれているでしょう。</p> <p>10 も 8い 7ろ 5み 1あ 9く 6し 2お 3い 4う</p> <p>答「あおい うみ しろい くも」</p>	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	21	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、次のように文章で説明を加えた。</p> <p>1. うさぎとたぬきといぬが輪投げをやっています。入った輪の数は次になりました。</p> <p>2. さらにいちごがのっています。</p> <p>(1) いちごは何個あるでしょうか。</p> <p>(2) りすがいちごを1個食べました。おさらの上のいちごは何個になりましたか。</p> <p>(3) りすがいちごをもう1個食べました。おさらの上のいちごは何個になりましたか。</p> <p>3. かごの中にはいくつりんごが入っているでしょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年	22,23	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、それぞれ次のような文章を加えた。</p> <p>2. なんばんめ くだものたちがボートに1列につながって水上スキーをしています。 やさいたちがゴムボートで競争をしています。ゴールの先でいるかが旗を持って待っています。 やさいやくだものたちが、灯台に登って応援しています。 また、キラリの「せんでかこもう。」という課題は、「しるしをつけよう。」に変えた。</p>	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	24	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、次のような文章で説明を加えた。</p> <p>1. 先生が「前から3人目の人は座りましょう。」と言いました。 2. 先生が「後ろから5人の人は座りましょう。」と言いました。 3. みんなで大きなかぶをひっぱっています。おはなしをしましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	25	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、文章で説明を加えた。</p> <p>1. 5はいくつといくつ キラリ「ふくろの中に赤いおはじきが4個、青いおはじきが4個入っているよ。」 4人の友だちが中身を見ないで袋の中からおはじきを5こ取りました。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	26	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、次のような文章を加えて説明した。</p> <p>2. 6はいくつといくつ おはじきが6個あります。二人でゲームをします。 一人が右手と左手に6個のおはじきを分けて持ちます。左手に持っているおはじきをもう一人の友だちに見せて、右手に持っているおはじきの数を当ててもらいます。右手にかくしたおはじきの数はいくつでしょう。 3. 7になあれ 二人でさいころゲームをします。二人のさいころの目の数を合わせて7になるようにします。 まさみ「わたしは4です。」 ひろし「あといくつで7になるかな。」 ひろしさんが さいころをふりました。3が出ました。 まさみ ひろし「できた。」 右と左のさいころの目を合わせて7になるようにしましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年	27	絵	修正	<p>絵は削除し数図カードと数カードのみ示した。文章で説明を加えた。</p> <p>4. 8はいくつといくつ 数図カードを裏返して並べておきます。2枚めくつて合わせた数が8になるように数を作りましょう。 ともこ「5と3で8。」 たかし「はじめに引いたカードが2だから6を出せばいいんだね。」</p> <p>5. 9はいくつといくつ 数図カードを裏返して並べておきます。2枚めくつて合わせた数が9になるように数を作りましょう。数カードでも同じようにやってみましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	28	絵	修正	<p>絵は削除し数図カード、数カードのみ示した。次のような文章による説明を加えた。</p> <p>6. 10はいくつといくつ 3人でゲームをします。一人が数図カードをひきそ の数を他の二人に見せます。そのカードの数と合わせて10になるようなカードをさがします。 ピカリ「あといくつで10になるかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	29	絵	修正	絵は図案化し、隠してあるブロックは点模様で表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	30	写真	修正	<p>写真は削除し、次のように文章化して表現した。</p> <p>1から10までの数字が書いてあるゼッケンをつけた子ども達が体育館で数合わせゲームをしています。先生が持っているカードの数になるように二人一組を作ります。</p> <p>先生「最初は10合わせゲームです。自分の数と合 わせて10になる相手をさがします。」</p> <p>まさおとけいこ「9と1で10です。」</p> <p>まさみとたかし「3と7で10です。」</p> <p>よしえとみゆき「5と5で10です。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31	絵	修正	絵は削除し、男の子と女の子の会話として表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	32	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、次のような文章を加えた。</p> <p>あわせて いくつ 女の子と男の子がかごにボールを入れます。女の子は2個、男の子は1個入れます。 かごの中のボールはあわせて何個でしょう。 えんぴつをかんの中に入れます。ひとりの子どもは3本、もうひとりの子どもは1本入れました。 全部で何本でしょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	32,33	絵	修正	絵を図案化し、次のような文章で説明を加えた。また+、=の記号は書き順を表す番号を削除し、点図化して表した。	編集の具体的方針(4), (22)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年				女の子がすいそうに金魚を3匹入れました。男の子は2匹入れました。みんなで何匹になりますか。	
	33	絵	修正	<p>絵を図案化して表現し、次のような文章を加えた。</p> <p>2. 駐車場に青い車が1台、赤い車が2台入ってきました。あわせると何台になりますか。</p> <p>3. 式に書きましょう。</p> <p>(1) すずめが2羽とんでいました。あとから3羽とんできました。あわせて何わになりますか。</p> <p>(2) ちようが1ぴきとんできました。そこへあとから3びきとんできました。ちようはあわせて何びきでしょう。</p>	
	34	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、次のような文章で説明を加えた。</p> <p>ふえると いくつ ボールがかごに4個入っています。女の子がボールを2個入れます。ボールはいくつになるでしょう。 えんぴつが,かんに4本入っています。あとから3本入れました。えんぴつは全部で何本でしょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	34,35	絵	修正	<p>絵は図案化して表現し、それぞれ次のような文章で説明を加えた。</p> <p>1. すいそうに金魚が5ひき泳いでいます。男の子が金魚鉢からすいそうへ3びき金魚をうつしました。金魚はみんなで何びきになりますか。</p> <p>2. 駐車場に車が6台止まっています。あとから2台来ると何台になりますか。</p> <p>3. 式に書きましょう。</p> <p>(1) あひるが2羽います。4羽来ると全部で何羽になるでしょうか。</p> <p>(2) 花びんの中に花が3本あります。4本入れると全部で何本でしょうか。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	36	本文	修正	計算問題の前に問題番号を付した。	編集の具体的方針(17)に基づく。
		絵	修正	絵は図案化して表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	37			<p>絵の内容を次のように文章化して表現した。数の把握に必要な絵は図案化して示した。</p> <p>花だんには黄色い花が3本、白い花が5本咲いています。 ジャングルジムでは5人の子どもが遊んでいます。そこへ3人の子どもが走ってきました。 おおなわとびをしている子どもが5人、一人でなわとびをしている子どもが3人います。 池にはあひるが3羽泳いでいます。池の周りにはあひるが5羽います。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年				公園のまわりには杉の木が3本、桜の木が5本立っています。 白いベンチが3つ、きいろいベンチが5つあります。 電線にはすずめが5羽とまっています。3羽のすずめはとんでいます。	
	38	絵	修正	たしざんのカードは原典に従って、右上に切り欠きを入れた長方形の枠で囲んで示した。 絵は削除し表のみ掲載して、次のような文章を加えた。答が7になる式を見つける課題では、絵を削除し文章化して表現した。 (1) 答が()の中の数になるようにたしざんのカードを置いてみましょう。 (2) 先生「7になるたしざんカードを出しましょう。」 ゆうじ「6+1です。」 りつこ「5+2です。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	39	本文	修正	絵は図案化して表現した。かごの中に●を書く課題は、「シールをはる」課題に置き換えた。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
		絵	修正	計算問題の前に問題番号を付した。	編集の具体的方針(17)に基づく。
	40	絵	修正	絵は図案化して表現し、次のような文章で説明を加えた。 のこりはいくつ かごにボールが4個入っています。1個取ると残りはいくつでしょう。 かんの中にえんぴつが4本入っています。2本取ると残りは何本でしょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	40,41	絵	修正	絵は図案化して表現し、次のような文章で説明を加えた。一の記号は書き順を示す矢印を削除し、点図化して表した。 1. すいそうに金魚が5ひき入っています。2ひきすくうと残りは何匹になりますか。	編集の具体的方針(4), (22)に基づく。
	41	絵	修正	絵は図案化して表現し、それぞれ次のような文章で説明を加えた。 2. 駐車場に車が5台止まっていました。1台出ていくと、残りは何台になりますか。 3. 式に書きましょう。 (1) 花が3本あります。友達に1本あげると花は何本になるでしょうか。 (2) ピエロが風船を5個持っています。そのうち3個とんでいくと風船は何個でしょうか。	
	42	本文	修正	計算問題の前に問題番号を付した。	編集の具体的方針(17)に基づく。
	43	絵	修正	絵はP.38と同様に扱う。絵は削除し表のみ掲載して、次のような文章を加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年				(3) 答が()の中の数になるようにひきざんのカードを置いてみましょう。 ゆうじ「答が3になるようなひきざんのカードをさがしましょう。」 まみ「どれかな。」 りつこ「6-3です。」	
	44	本文	修正	動物がパンを運ぶ絵は削除。パンとトレーのみ点図化して表現した。また、次のような文章で説明を加えた。 トレーにパンが3個のっています。うさぎとくまがそれぞれトレーを持ってパンを取りに行きます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	計算問題の前に問題番号を付した。	編集の具体的方針(17)に基づく。
	45	絵	修正	アサガオの絵は点図化して表現した。色の違いは点模様の有無で表現した。また、次のような文章を加えて説明した。 女の子と男の子がアサガオの観察をしています。女の子の植木鉢には青い花が咲いています。男の子の植木鉢には赤い花が咲いています。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46,47	絵	修正	絵は図案化して表現し、問題文の中の絵は言葉に替えて示した。(チューリップの花と葉、つばめとすずめ、パンとバター、封筒と切手)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48	絵	修正	絵の内容を以下のように文章化して表現した。数の把握に必要な要素は図案化して示した。 花壇には黄色い花が5本、白い花が2本咲いています。 ジャングルジムでは5人の子どもが遊んでいます。 遊び終わった子どもが2人帰るところです。 7人の子どもがおおなわとびをして遊んでいます。 そのうち帽子をかぶっている子どもが5人、かぶっていない子どもが2人です。 一輪車で遊んでいる子どもが2人います。 公園の周りには杉の木が5本、桜の木が2本あります。 池ではアヒルの親が2羽、アヒルの子どもが7羽泳いでいます。 電線には5羽のすずめがとまっています。2羽のすずめはとんでいます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	49	絵	修正	絵は図案化して表現し、次のような文章で説明を加えた。 海にビーチボールが浮かんでいます。そのとなりでいるかが泳いでいます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	51	絵	修正	絵は図案化して表現した。(あめ、たまご)	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年	52	絵	修正	絵は図案化して表現した。(ケーキ, かぞえぼう, いろがみ, ボール, とんぼ, こども) かぞえぼうの10の束は、10を丸い線で囲んだ。いろがみの10の束は10を四角で囲んだ。	編集の具体的方針(4), (11)に基づく。
	53	絵	修正	絵は削除し, 人を凸点で表した図を示した。また, 次のような文章を加えて説明した。 バス停に人が並んでいます。ゆかさんは前から何番目ですか。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	54	絵	修正	絵は削除し, ブロックのみ示した。また, 次のような文章で説明を加えた。 まみ「16は10といくつかな。1の位はかくしてあるよ。」 ゆうじ「15はいくつと5かな。10の位はかくしてあるよ。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	56	絵	修正	数直線は原典に従って点図化し, キャラクターは凸点で表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	9. 「かずのせんの めもりを みて, かずを いいましょう。」という問題は「かずのせんの めもりをたしかめて, かずを いいましょう。」と表現を変えた。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
		絵	修正	数直線は原典に従って点図化し, キャラクターは凸点で表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	57	絵	削除	「こえに だして いいましょう。」の問題では, 絵を削除し「おんなのこ」「おとこのこ」という言葉に変えた。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	58	絵	修正	絵は要素を取り出し, 点図化した。「えんぴつで なぞって かたちを かき, いろを ぬりましょう。」という部分は、「かたちを レーザライターで かいて みましょう。」という表現に修正した。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
59~61	写真	修正		写真是削除して, 必要な要素を点図化した。(バット, なわとび, はがき, シーディーのケース, 机, すいそう。)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	60	写真	修正	写真是削除し点図化して表現した。また次のような文章で説明を加えた。 2. どちらが ながいでしょうか。 (5) はがきの たての ながさと よこの ながさ はがきを折って比べることができます。 (6) シーディーのケース ひもに印をつけて長さを比べます。 3. つくえの横の長さとすいそうの横の長さを比べましょう。 まず机の横の長さをひもで測って印をつけます。次にそのひもを使ってすいそうの長さと比べます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62	写真	削除 修正	写真是削除して, 以下のように文章化して表現した。 つくえの横やたての長さを測ります。 親指と人差し指をいっぱいに伸ばした時の長さを使った測り方や, サインペンの長さを使った測り方もあります。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年				す。	
				原典に従って事物の輪郭を点図化して表現した。 方眼は裏点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	63~65	絵	修正	ねこの絵は図案化して表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	65	写真	修正	写真は削除しブロックの図を掲載した。また吹き出しを利用して文章で説明を加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	66	絵	修正	「ながい じゅんに いいましょう」は原典に従い輪郭を点図化して表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	「やってみよう」の問題では、絵を削除し次のような文章で表現した。 1から9までのカードを並べます。2枚めくって10に しましょう。 まこと「1と9で10。」 まみ「2といくつで10かな。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	67	絵	修正	導入の絵は削除し、どんぐりのみ点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	70	写真	修正	たまごの写真は、点図化して表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	削除	ちょう、花の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	71	絵	修正	カードはP.38ページと同様に示した。 カードさがしの絵は、文章化して以下のように表現した。 先生「答が12になるたしざんの式のカードを出しま しょう。」 なおこ「7+5です。」 まこと「9+3です。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	72	絵	修正	ねこの絵は点図化して表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	「やってみよう」の問題では、絵を削除し文章で表現した。 先生が数カードの6を出しました。あといくつで10に なりますか。数カードを出してみましょう。 ゆうじ「4のカードです。」 なおこ「4のカードです。」 まこと「3かな。」 まみ「何かしら。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	73	絵	削除 修正	導入部分の絵は削除し、どんぐりを使ったマラカス、 ブローチの絵のみ点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	76	絵	削除 修正	ケーキの絵は点図化して表現した。いろいろみとはとの 絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	79	絵	修正	(5) けいさんのしりとり たしざんのカードをもつ人とひきざんのカードをも つ人にわかれます。どちらがさきにカードを出すかき	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1年				めます。相手の出したカードの答えからはじまるカードを出します。 出すカードがなくなったらおわりです。	
	80,81	絵	修正	「どんなけいさんになるかな」の絵は、動物のみを図案化して表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	83	図	修正	「ゴールにつけるかな」は、簡略化した図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	84,85	絵	修正	「かたちあそび」の写真は削除し、積木や箱を積み重ねて作った形を横から見た図で表した。写真の内容は文章で補足した。 (1) つみきやはこ、あきかんをつみかさねて図のようににのりものやどうぶつをつくってみましょう。 (2) わたしたちのみのまわりにはいろいろなかたちをしたものがあります。たくさんあつめてはこのようなかたち、つつのようなかたち、ぼーるのようなかたちのなかまにわけてみましょう。 (3) つみきをさわってどんななかたちのなかまかいいましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	87	絵	修正	かたちをうつして絵をかく課題は困難なので、積木を使って形をかく課題に変えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	90	絵	修正	「ビルをつくろう」の絵は削除し、色いたの図のみ点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	91	絵	削除修正	「20よりおおきいかず」絵を削除し、その内容を文章で表現した。また、この単元で用いるかぞえぼうやブロックの図は、編集の具体的方針(11)の原則に従ってあらわした。 まことさんとなおこさんがぼうとりゲームをやっています。じやんけんにかった人は、かぞえぼうがもらいます。ぐーでかったひとは1ぽん、ちょきでかったひとは2ぽん、ぱーでかったひとは3ぽんもらいます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	93	写真	修正	写真の卵、あめ、ミカンは簡略化した図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	94	絵	修正	さるを大きな凸点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	94,95	絵	修正	絵は簡略化した図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	95	絵	削除修正	数字カードやブロックを並べている絵は削除し、その内容について吹き出しを生かしながら文章で表した。	編集の具体的方針(4), (11)に基づく。
	97	絵	修正	おはじきを使ったゲームの絵を削除し、その内容を文章で表した。 表の上におはじきをおいて、数をかくし、ともだちとあてっこをしましょう。 100までの数直線は5を単位に目盛りをつけ、数調べにかかる30から50については、別に1単位の表	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
1 年	98,99	図	修正	を掲載した。	編集の具体的方針(4), (18)に基づく。
	101	写真	削除 修正	写真を削除し, かずしらべの表のみを示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	106, 107	絵	修正	「はるよ, こい」の絵は「絵を見て算数のお話をしましょう」という問い合わせるために必要な花, ちよう, うさぎ, こどもを図案化して示した。内容を文章で表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	108	写真	修正	写真のボールは大きな凸点であらわした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	109	絵	修正	70 から 100 までの点を線で結ぶ課題は, つぎのように短文づくりの課題に差し替えた。 つぎの数字と文字をカードに書いて, 70 から 100 まで順にならべてみましょう。 70 ひ 76 ゆ 77 う 81 は 82 の 89 ん 94 一 71 ろ 95 に 88 さ 98 ま 100 た 91 し 80 ん 83 は 74 ん 92 一 79 さ 87 ば 85 で 73 さ 90 と 93 そ 84 ら 75 と 86 か 78 じ 99 し 97 り 96 の 72 こ 答え「ひろこさんとゆーじさんわのはらでかばさんとしーそーにのりました。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	112	絵	修正	「ながいじゅんにいいましょう」の絵は, やさいのかたちを簡略化した輪郭線で表した。目盛りの線は裏点で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	卷末	絵	修正	「おいこしへー」「まとあてゲーム」「すごろくゲーム」はそれぞれ絵を簡略化し, 要素を選別して点図化した。	編集の具体的方針(4), (22)に基づく。
	2 上	2	絵 削除 修正	絵は削除し, 時計のみを点図化した。絵の人物は, 「男の子」「女の子」とし, セリフのみを文章化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	3	絵	修正	絵を削除し, 時計のみ点図化した。絵の内容は文章で表した。 起きる→朝ごはんを食べる→先生「あしたは遠足です。」→家へ帰る→おやつを買う→遠足の準備をする	編集の具体的方針(4)に基づく。
2 下	問題 1	差し 替え		「長いはりをかきましょう。」の課題を「長いはりは, どこをさすでしょう。」の課題に差し替えた。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	4	図	追加 差し 替え	大きな時計の絵は, ひと目盛りが1分であることを強調するために「長いはりがひと目盛り動く時間が1分です。」という説明と長い針の図を追加した。 鉛筆を持っているピカリの絵は, 時計の目盛りが示す数字を答える課題に差し替えた。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	4 ~ 5	絵	修正 差し 替え	時計のみ点図化した。図には(あ)~(か)の記号を付け, 絵の内容は文章で表した。 ピカリのセリフ「長いはりをかこう。」は, 「長いはりはどこをさすかな。」に差し替えた。 (あ) 家を出ました。 (い) どうぶつえんに着きました。 (う) さる山できるを見ています。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2 上				(え) おべんとうを食べています。 (お) きりんを見ています。 (か) 2:50です。バスに乗って帰ります。 ピカリ「長いはりはどこをさすかな。」	
5	練習 ①	差し 替え		「線でむすびましょう。」の課題は、時計を点図で表し、次のような課題に差し替えた。 「時計は何時何分を表していますか。(あ)～(じ)の中から正しいものをえらんで、記号で答えましょう。」	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
2～5	絵, 写真	修正 削除		ものしりコーナー「いろいろな時計」の写真は、視覚障害者用ウォッチのみを点図化し、日時計、線香時計(火時計ともいう)については下記のように文章化して表した鏡に映した時計については削除した。 また、P. 2～5までにいくつか出てくるデジタル時計の絵についてもここにまとめて説明を表記した。なお、線香時計とは、線香の火で糸が燃えると、一定の目盛り毎に吊された重りが落ち、その音で時間を知らせる時計であり、古代中国で夜間の時刻を知らせるために用いられた。日本では滋賀県大津市の近江神宮時計博物館に展示されている。 1. デジタル時計 デジタル時計では、7時18分と図のように表し、点字では⠼⠼⠼⠼⠼⠼⠼と書きます 2. 視覚障害者用ウォッチ キラリ「針に触って時刻を読むことができる時計があるよ。」 他に日時計、線香時計などの時計もあります。日時計は、お日さまの動きで時間が分かる時計です。線香時計は、竜の形をしています。線香の火を燃やすことで鉄の玉が落ち、その音で時間を知らせます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
6～7	絵	修正		絵の内容について「どうぶつこうえんに遠足にきいています。」と文章で説明した。6種類の動物の絵は、数を触覚で弁別できるような簡単な点図で表し、児童が指でたどって数えやすいように横に並べるなど配慮した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
8	問題 1	差し 替え		「線でむすびましょう。」の課題は、時計を点図で表し、次のような課題に修正した。 「時計は何時何分を表していますか。(あ)～(じ)の中から正しいものをえらんで、記号で答えましょう。」	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	絵	修正		5種類のくだものの絵は、数を触覚で弁別できるような簡単な点図で表し、児童が指でたどって数えやすいよう、並べ方に配慮した。絵の中の看板に動物の数を書き込む部分は、別のページに取り出して載せてある。	編集の具体的方針(4)に基づく。
9	図	差し 替え		「計算うでだめし」の「計算をして答えのところに色をぬろう。」の課題は、印をつける課題に差し替えた。答えにシールなどで印を付けると「9」が浮き出るようになっているが、印と印の間をテープでつなぐなどして、「9」の形を指でたどって認識できるよう配慮が必要で	編集の具体的方針(19)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上				ある。	
	10	絵	修正	絵の内容を文章化するとともに点図化したどの色のチューリップも同じ記号で表した。 「2年生の花だんに、チューリップが咲いています。花の数を数えましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	12	写真	修正	お菓子の名前と値段のみを次のように文章化して表した。 お店にたくさんのお菓子が並んでいます。ほしいものを2つえらんでみよう。 ふがし・・・1本15円 カステラ・・・1本25円 綿菓子・・・1ふくろ26円 ラムネ・・・1本18円 あられ・・・1ふくろ37円 ビッグチョコ・・・1本63円 あめ・・・1個14円 すだこ・・・1本30円 バットチョコ・・・1本28円	編集の具体的方針(4)に基づく。
	13	単元名	追加	原典は筆算のしかたを考える内容であるがそろばんでの計算方法との混乱を避けるために、珠算編との関連させて学習を進める必要性を明文化し、単元名に続けて次のような文章を追加した。(以下、たし算及びひき算の筆算の単元についても同様とした。) 「この単元では、主に珠算編1のたし算とひき算(2)を使って、そろばんでの計算の仕方を考えましょう。」	編集の具体的方針(16)に基づく。
		絵	修正	導入部の買い物をする女の子の絵は、様子を文章化して表した。 ようこさんは、25円のカステラと14円のあめをえらんで、レジに行きました。 ようこ「あわせて、いくらかな。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	15	筆算の仕方の説明	削除 修正 差し替え 追加	ブロックを用いた筆算のしかたの説明図は削除した。筆算については、珠算による学習や視覚活用の困難性に配慮して、上位桁から計算するしかたで説明した。問題文で「ひっ算」と表されている部分は「計算」に変更した。筆算については、以下同様に扱うことを原則とした。位取りを表す「いちのくらい」「じゅうのくらい」などの表記は、点字表記法の原則によらず、数字を用いることを原則とした。計算のしかたの説明の後に、珠算編との関連させて学習するよう指示する文章を追加した。 25+14の計算のしかた (1) はじめに十のくらいをします。 25の2と14の1をたす。 2+1=3	編集の具体的方針(16), (24)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上				<p>十のくらいは3になる。(だから十のくらいの答えは30。)</p> <p>(2) つぎに一のくらいの計算をします 25の5と14の4をたす。 $5 + 4 = 9$ 一のくらいは9になる。(だから一のくらいの答えは9。)</p> <p>(3) 十のくらいの答えと一のくらいの答えを合わせて, $30 + 9 = 39$ ($25 + 14 = 39$)</p> <p>珠算編の「たし算ひき算(2)」を使って、そろばんの計算のしかたを考えましょう。</p>	
15	下段	差し替え		アカリ「位をそろえて計算しよう」というセリフは「位ごとに計算しよう。」に差し替えた。	編集の具体的方針(19)に基づく。
17	絵	修正 差し替え		<p>絵の内容を問題文に含めて表した。</p> <p>アカリ「()に数をかこう。」のセリフは「花だんに赤いチューリップが14本、黄色いチューリップが21本咲いています。花は全部で何本咲いていますか。」</p> <p>アカリ「□にあてはまる数はなにかな。」に差し替えた。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
18	筆算の考え方の説明	差し替え削除		<p>37+28(繰り上がりの筆算)の計算の仕方を考える課題を下記のように差し替えた。また、アカリのセリフは内容にそぐわないので削除した。</p> <p>計算の仕方を考えましょう。 アカリ「25+14どこがちがうのかな。」 ゆうた「一のくらいの計算の答えは15だけど・・・。 15の10はどうすればいいのかな。」 (まみさんの考え) くらいごとに計算するのは、同じです。 37+28の計算のしかた 一のくらいの計算の答えは、7+8で15(10と5に分ける。) 十のくらいの計算の答えは、30+20で50 15の10を十の位の計算の答えと合わせて、$50 + 10 = 60$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
19	筆算の仕方の説明	削除 修正 差し替え		ブロックを使用した筆算の説明図は削除し、上位桁から計算するしかたを文章で説明した。計算のしかたの説明の後に、珠算編と関連させて学習するよう指示する文章を追加した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	下段	削除		キラリの「一の位から計算するとうまくいくんだね」というセリフは削除した。	編集の具体的方針(19)に基づく。
21	問題1	差し替え		「答えのところに色をぬろう。」の課題は「答えをえらびましょう。」に差し替え、答えの欄から正答を選ぶ課題とした。	編集の具体的方針(19)に基づく。
22	問題1	差し替え		「たしかめよう」の54+38の筆算のしかたを考える問題は、次のように上位桁から考える課題に差し替えた。	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上				(2) 計算のしかたをいいましょう。 ① はじめに □のくらいの計算をする。 ② 十のくらいの計算は、□+□=□になる ③ 一のくらいの計算は、□+□=□になる□のくら いに□くり上げる。十のくらいはくり上げた1と□ で□。一のくらいは□になる。 ④ 54+38の答えは、□になる。	
	問題2	差し替え		線結びの課題を、問題に続いて示した答えの中から正 答を選ぶ課題に差し替えた。 「計算をしなくても、答えが同じになることがわかる 式を、次の(あ)～(え)の中から選び、それぞれ記号で答 えましょう。」 (1) 43+21 (2) 26+30 (3) 18+55 (あ) 30+26 (い) 28+27 (じ) 55+18 (え) 21+43	編集の具体的方針(19) に基づく。
23	絵	修正		導入部の買い物をする男の子の絵は、様子を文章化し て表した。 けんじさんはお店で買い物をしています。けんじさんは39円もっています。お菓子の棚から1本15円のふがし を一つえらんで、レジに行きました。 けんじ「ふがしを買うと、のこりのお金はいくらかな。」	編集の具体的方針(4) に基づく。
25	筆算 の仕 方の 説明	削除 修正 差し替え 追加		ブロックを使用した筆算の説明図は削除し、上位桁か ら計算するしかたを文章で説明した計算のしかたの説明 の後に、珠算編と関連させて学習するよう指示する文章 を追加した。	編集の具体的方針(4) に基づく。
	下段	差し 替え		キラリ「位をそろえて計算しよう。」というセリフは 「位ごとに計算しよう。」に差し替えた。	編集の具体的方針(16) に基づく。
27	絵, 図	削除 修正 差し替え		絵は削除し、図のみを点図化した。白い花は●(凸点) で表し、キラリのセリフ「()に数を書こう。」の課題 は「□にあてはまる数はなにかな。」に差し替えた。	編集の具体的方針(19) に基づく。
28	下段	削除		ピカリのセリフ「これを筆算でするには・・・。」は 内容にそぐわないので削除した。	編集の具体的方針(19) に基づく。
29	筆算 の仕 方の 説明	削除 修正 差し替え 追加		ブロックを使用した筆算の説明図は削除し上位桁から 計算するしかたを文章で説明した計算のしかたの説明の 後に、珠算編と関連させて学習するよう指示する文章を 追加した。	編集の具体的方針(16) に基づく。
	下段	削除		ピカリの「一の位から計算するとうまくいくんだね」 というセリフは削除した。	編集の具体的方針(19) に基づく。
31	問題1	差し 替え		「答えのところに色をぬろう。」の課題は「答えをえ らびましょう。」に差し替え、答えの欄から正答を選ぶ 課題とした。	編集の具体的方針(19) に基づく。
32	問題1	差し 替え		「たしかめよう」の45-27の筆算のしかたを考える問 題は、上位桁から考える課題に差し替えた。	編集の具体的方針(16) に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上				(2) 計算のしかたをいいましょう。 ① はじめに□のくらいの計算をする。 ② 十のくらいの計算は、□－□=□になる ③ 一のくらいの計算は、5から7は引けないので、 □のくらいから□くり下げる。十のくらいは、1く り下げたので□－□=□になる。一のくらいは□－ □=□になる。 ④ 45-27の答えは、□になる。	編集の具体的方針(19) に基づく。
				問題2 差し替え 線結びの課題を、問題に続いて示した答えの中から正 答を選ぶ課題に差し替えた。 2. (1)～(3)ひき算の答えのたしかめになるたし 算の 式を、つぎ の(あ)～(え)の中から選びそれ ぞれ記号で 答えま しょう。 (1) 58-36 (2) 93-50 (3) 37-4 (あ) 33+4 (い) 3+50 (う) 58+22 (え) 22+36	
				33 絵 みつばちとはちみつの絵は、○、△の簡単な「はちみ つ」「みつばち」など名前を添えた。また、アカリの「見 ただけでわかるかな。」は、「触っただけでわかるかな。」 に差し替えた。触って長さを予想する課題であるので、 色の別によって線種を分けず、同じ線種とした。	
				34 絵、図 絵の内容を文章化した。長さのはかり方の例図は点図 化した。	
				35 図 ものさしの図(切り取って使うもの)は、目盛りのみを 点図化して、ページの端に縦に示した。	
			36 図 修正	ものさしの目盛りの数字は、5cm, 10cmのみを簡単な 印とともに表した。センチメートルの記号(cm)は、点字 記号とともに通常の記号を点図で表した。	編集の具体的方針(4) に基づく。
				図 修正 長さの作り方を説明する写真は、内容を問題に含めて 「手や指を使って、10cmの長さを作りましょう。」に修 正した。	
			37 絵 修正	はがきの絵は、枠のみを原図の大きさで点図化した。 中の住所や名前は削除した。	編集の具体的方針(4) に基づく。
			38 図 削除	ものさしの図は、1mmを点図で表すことや触覚による 弁別が困難であるので、削除した。	編集の具体的方針(18) に基づく。
			39 写真 削除 修正	「やってみよう」のものの長さを測定する課題に関する 写真は削除し、長さしらべの結果をまとめた表の写真 のみを、点字の表で表した。	編集の具体的方針(4) に基づく。
			40 写真 修正 写真 削除	直線を説明する写真は、ひもの部分のみを点図で示し、 「直線と言える。」「直線と言えない。」と、それぞれの 図に補足の説明を加えた。	編集の具体的方針(4) に基づく。
				直線のひき方を説明した写真は、盲児童のものさしの 使い方と異なるので削除し、文章の説明のみとした。	

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上		写真	削除	「ものしりコーナー」のすみつぼ及びその使い方の写真は、点図化が困難であるので削除した。すみつぼがあれば、実際に使ってみることが望ましい。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	41	絵	修正	「線の長さをくらべましょう。」の絵は、簡略化して点図で示した。線の色は太さの違いで表した。(赤い線を太い線、青い線を細い線とした。)	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	修正	ペンと鉛筆の写真は、形(輪郭)のみをそのまま原図の大きさで点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	42	図	修正	「テープの長さをはかりましょう。」の図は、3種類あるテープの色を触感の違いで表し、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	「線の長さをくらべましょう。」の絵は、簡略化して点図で示した。線の色は太さの違いで表した。(赤い線を太い線、青い線を細い線とした。)	編集の具体的方針(4)に基づく。
	43	絵	削除 修正	「やってみよう」の問題1の絵は、線の長さを比べる部分の図のみを点図化した。 はじめはものさしを使わず、触って長さを予想する課題であるので、色の別によって線種を分けず、同じ線種とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	修正	「やってみよう」の問題2「長さあてゲームをしよう」の絵は削除し、吹き出しの部分を生かして次のように文章化した。 まことさんはノートに8cmの直線をひいてまみさんに見せました。 まこと「この直線は何cmでしょう。ものさしではからないあててみて。」 まみ「うーん、何cmかなあ。」 いろいろな長さの直線をひいて、やってみましょう。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	44	図	削除 差し替え	「たしかめよう」の問題4は、直線をひく方法が盲児童の場合と異なるので、図は削除し、次のような課題に差し替えた。 4. 8 cm 2 mmの直線のひき方をいいましょう。 ① □cm□mmはなして、2つの点を書く。 ② 点と点を□でつなぐ。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	45	絵	差し替え	「どんな文ができるかな」の課題は、次のような課題に差し替えた。 つぎの計算をして、答えの順に文字を書き出してみましょう。どんな文ができるかな(問題の後に、文字と数字が書かれています。数字は、計算の答えをあらわしています。) (し) 60 (で) 37 (お) 22 (で) 54 (よ) 83 (た) 42 (ま) 36 (じ) 46 (く) 77 (め) 40 (と) 29 (き) 98	編集の具体的方針(19)に基づく。
	46～47	絵	削除	絵はすべて削除し、問題文のみを示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上	48～49	絵	修正	ぞうの絵は、●(凸点)で表し、10のまとまりにして点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	50～51	図, 絵	修正	ブロックの100, 10のまとまりは、□の中に数字を書いて示した。数え棒のまとまりは、○の形の中に数字を書いて示した色紙も簡単な形に置き換えて点図化し、凡例を示した。 数直線の目盛りは、触覚的に判断できるきざみに変更して点図化した。100個の点のまとまりは、輪郭のみを点図化して□で表し、凡例を付した。	編集の具体的方針(11)に基づく。
	54～55	図	修正	数直線の目盛りは、触覚的に判断できるきざみに変更して点図化した。100 個の点のまとまりは、輪郭のみ点図化して□で表し、凡例を付した。	編集の具体的方針(18), (4)に基づく。
	60	絵	修正	問題2の絵は、魚の部分だけを点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	下段	差し替え		「何がかくれているのかな?」は、答えに色を塗る課題を、答えに印を付ける課題に差し替えた。シールなどで印を付けていくと、漢字の「山」が浮き出てくる。「山」は算数導入編や国語1年でも扱っている漢字であるのでそのまま掲載したが、印と印の間をテープでつなぐなどして、形を指でたどって認識できるように配慮が必要である。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	61	絵	削除修正	導入部の絵は削除し、吹き出しの内容を生かして本文中に表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62		追加	かつこから始まる数式には数式指示符(・)を前に置く。 (15+40)+30の式は、次のように表した。 ・(15+40)+30	編集の具体的方針(24)に基づく。
	64	全	差し替え	筆算の式による説明を文章化した。3つの項を同時にたす筆算については、珠算では同様に計算することはできないため、そのまま筆算の式を点図化し、十のくらいの一のくらいの順に計算する方法で説明した。 1. 36+18+19の計算をしましょう。 まず、36+18を計算します。答えは54 次に54+19の計算をします。答えはいくつになるでしょう。 3つの数のたし算は、つぎのように計算することもできます。 (1) まず十のくらいの計算をします。 $3 + 1 + 1 = 5$ (2) つぎに、一のくらいの計算をします。 $6 + 8 + 9 = 23$ 。十のくらいに2くり上げる。くり上げた2と5で、十のくらいは7になる。(十の位の答えは70。) 一のくらいは3になる。(一のくらいの答えは3) (3) 十の位の答えと一の位の答えを合わせて、 $70 + 3 = 73$ $36 + 18 + 19 = 73$	編集の具体的方針(19)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上	65	絵	修正	「おぼえているかな」の5種類のお菓子の絵は、触覚的に弁別できるように簡略化して凸図で表した。児童が数えやすいようにお菓子の図の並べ方に配慮した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵	差し替え	<p>「どんな文ができるかな」の課題は、次のような課題に差し替えた。点字の表記上「や」を独立して表すのは困難であるので「や」は「ち」に含めて「ちや」と表すことにし、かわりに「。」を加えることとした。</p> <p>つぎの計算をして、答えの順に文字を書き出してみましょう。どんな文ができるかな。(問題の後に、文字と数字が書かれています。数字は、計算の答えをあらわしています。)</p> <p>(で) 23 (ん) 89 (さ) 6 (ちや) 70 (ね) 36 (け) 78 (き) 17 (。) 44 (い) 82 (た) 57 (ん) 18 (と) 91</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	66	絵	差し替え	<p>黒板の絵に書かれている板書内容、吹き出しのセリフは問題文の中に含めて示した。作ったメダルの数の和と差を求める式を立て、筆算で求める問題は、次のように文章化して差し替えた。</p> <p>作ったメダルの数は、おとといが29個、昨日が44個です。</p> <p>(1) 昨日までに作ったメダルの数はどこですか。たし算の式を書いて、答えをもとめましょう。 (2) 昨日はおとといより何こ多く作れたのでしょうか。ひき算の式を書いて、答えをもとめましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	67	単元名	追加	<p>原典は筆算のしかたを考える内容であるが、そろばんでの計算方法との混乱を避けるために、珠算編と関連させて学習を進める必要性を明文化し、単元名に続けて次のような文章を追加した。</p> <p>「この単元では、主に珠算編1のたし算とひき算(3)を使って、そろばんでの計算のしかたを考えましょう。」</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
		絵	修正	<p>導入部の絵は、内容を文章化して表した。</p> <p>「ゆみさんのクラスでは、お楽しみ会でおきやくさんにくばるメダルを作っています。」</p>	
	68	全	修正	筆算の計算のしかたの説明は、上位桁から計算を展開する方法で説明した。問題文で「ひっ算」と表されている部分は「計算」に変更した。以下、計算の仕方に関しては、同様に扱った。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	75	問題1	差し替え	「答えのところに色をぬろう。」の課題は「答えをえらびましょう。」に差し替え、答えの欄から正答を選ぶ課題とした。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	76	問題1	差し替え	<p>95+48の計算のしかたを説明する課題は、上位桁から計算するしかたで、次のように差し替えた。</p> <p>1. 95+48の計算をします。 ① 十の位の計算は、□+□=□になる。百の位に□</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2上				<p>くり上げる。十の位は□になる。</p> <p>② 一の位の計算は、□+□=□。十の位に□くり上げる。十の位は、くり上げた□と3で□になる。一の位は□になる。</p> <p>③ 95+48の答えは、□になる。</p>	
	問題2	差し替え		<p>135-57の計算のしかたを説明する課題は、上位桁から計算するしかたで、次のように差し替えた。</p> <p>2. 135-57の計算をします。</p> <p>① 十の位の計算は、3から5はひけないので、□の位から□くり下げて、□-□=□になる。十の位は□になる。</p> <p>② 一の位の計算は、5から7はひけないので、□の位から□くり下げて、□-□=□</p> <p>③ 十の位は、1くり下げたので□になる。一の位は□になる。</p> <p>④ 135-57の答えは、□になる。</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
77	全	差し替え		<p>「ものしりコーナー」計算のしかたの図や絵は、次のように文章化した。なおこさんとかずやさんのセリフは、筆算という言葉を使わないよう次のように差し替えた。</p> <p>先生「102-4の計算をしましょう。」 なおこさんとかずやさんは、つぎのように計算をしました。 (なおこさんの考え方)</p> <p>(1) 一のくらいの計算をする。2から4はとれないで、百のくらいから1くり下げて、十の位は9になる。(十のくらいの答えは90。)$12-4=8$で、一のくらいは8。(一のくらいの答えは8。)</p> <p>(2) $102-4=98$。 (かずやさんの考え方)</p> <p>$102-4$</p> <p>(1) 4を2と2にわける。 (2) まず、102から2をひいて、$102-2=100$ (3) 次に、100からのこりの2をひいて、$100-2=98$ 答えはどちらも98です。二人は、計算のしかたを話し合っています。</p> <p>なおこ「かずやさんの計算のしかたのほうが簡単だったかな。」 かずや「まみさんのような計算のしかたはべんりなことも多いけどね。」</p>	編集の具体的方針(4), (16), (19)に基づく。
78～79	絵	修正		色板で作った船や海の生き物の絵は、すべてを載せるのは困難なので、16種類を8種類に精選し、複雑なものは簡略化して表した。また、「ふねこうじょう」「ふね」の図は色板の大きさを大きめにし、色の違いも触覚的に弁別できるようにした。なお、扱われている題材が「ロケット」など、盲児童が実物を触って形を確認することが難しいものが多いので、学習場面では、生活に身近であり、触って形を確かめられる大きさのものを色板で構	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2 上				成する活動をとり入れることが望ましい。	
	80	図	修正	色板の大きさを大きめにし、色の違いも触覚的に弁別できるようにした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	81	絵	修正削除	数え棒の絵はそのままの形を点図化した。数え棒の色の別は点図には表さず、すべて同じとした。紙面の関係で、魚の図を一つ削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	82	全	差し替え	「●と●を直線でつないで、いろいろな形を書きましょう。」の課題は、「●と●をデザインテープでつないで、いろいろな形を作りましょう。」に差し替えた。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	83	図	修正	図はそのまま点図化した。実際に16枚の色板を作り、作業させることが望ましい。	
	85	付録	削除	数のカードはそのまま切り取って使うことが難しいので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
2 下	2	絵	修正	絵の内容を文章化するとともに、点図化した。 遊園地に遠足に行きました。先生と子どもたちが、入口の前に並んでいます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	3 ~ 4	絵	修正削除	絵の内容を文章化するとともに、遊園地の乗り物や子どもも、花だんの花を簡単な形で表し点図化したが、後の問題に関連しない飛行機、テーブルを囲む人の絵は削除した。 子どもたちがいろいろな乗り物に乗っています。二人乗り自転車は6台あって、子どもが2人ずつ仲良く乗っています。観覧車は4台あって、1台に3人ずつ乗っています。ジェットコースターは5両で、1両に4人ずつ乗っています。自動車は3台あって、1台に5人ずつ乗っています。ひこうきは6台あって、1台に4人ずつ乗っています。ジェットコースターは5両あって、1両に4人ずつ乗っています。コーヒーカップは全部で4台あって、1台に3人ずつ乗ったり、4人ずつ乗ったり、2人ずつ乗ったりしてます。花だんは2つあって、それに8つずつ花がさいています。テーブルは3つあって、1つに6人ずつすわっています。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	7	写真	修正	りんごなどの写真は、内容を文章で表した。 (1) 1皿2こ入りのりんごの4皿ぶん (2) 1パック3本入りの乳酸飲料の5パックぶん (3) 1箱3こ入りのタルトの2箱ぶん (4) 1ふくろ5こ入りのみかんの4ふくろぶん	編集の具体的方針(4)に基づく。
	8	写真	修正削除	おはじきの写真は、かけ算になるようにならべられたもののみを点図化し、子どもがおはじきを並べている様子は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	9	写真	修正	写真是内容を文章化した。 (1) 1ふくろ4個入りのクリームパンの5ふくろぶん (2) 1はこ3本入りのボールペンの7はこぶん (3) 1パック2こ入りのボタン電池の9パックぶん	編集の具体的方針(4)に基づく。
	10	写真	修正削除	写真的内容を文章化した。「かけ算をさがそう」の写真是削除した。 1列に5枚ずつ貼られている絵の3列ぶん	

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2 下				1列に5個ずつ飾られているお面の8列ぶん 1列に2つずつ並んでいる机の6列ぶん 1列に5こずつ並んでいるバスケットボールの5列ぶん 1列に3つずつのロッカーの7列ぶん	
11	絵	修正		子どもが自動車に乗っている絵は、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		修正		5の段の九九を考える図は、○を凸点で表した。問題文は、「図を手や紙で覆って、5の段の九九を作りましょう。」とした。(以下、九九づくりの図は同様とした。)	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
13	絵	修正		二人乗り自転車の絵は、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
17	絵	修正		ジェットコースターの絵は、九九づくりに必要な部分のみを簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		修正		かける数の増加と積の関係を表す九九の図は簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
18	絵	修正		絵を見て、かけ算の問題を作る課題は絵の内容を文章化するとともに、九九さがし、九九づくりの問題に必要な部分のみを簡略化して点図で表した。 子どもたちが公園で遊んでいます。公園には池があつて魚が泳いでいます。魚にエサをあげている子どももいます。花壇にはきれいな花を咲いています。ベンチに座って楽しそうにおしゃべりしたり、テーブルのまわりに集まってジュースを飲んでいる子どもたちもいます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
21	図	修正		九九の表は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
22	絵	修正追加		「九九のれんしゅう」は、新しい九九を学習する毎の反復練習の必要性を考慮し、5の段を学習した後(原典教科書P. 12の後に移動して掲載した。絵は削除し、カードの図を点図化した。自分でカードを作るよう、指示を問題文に追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
23	図	修正		習った九九を順に整理することを考慮し、「九九れんしゅう」に引き続き掲載した。 九九の表は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
24	絵	修正追加		「九九bingo」の図は点図化し、色を塗る課題はしるしをつける課題に修正した。教科書の図をそのまま使ってゲームをすることは困難なので、例図のようなbingoカードを自分で作って行うよう、問題文に指示を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
25	図	修正		6の段の九九を考える図は、○を凸点で表した。問題文は、「図を手や紙で覆って、6の段の九九をくふうして作りましょう。」とした。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
28	絵	修正		電車のおもちゃの図は、7cmの電車を4つつなげた図の部分のみを点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	写真	修正		ガムの写真是、問題づくりの例として文章で表した。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2 下				(問題の例) 「1こ7枚いりのガムが3こあります。ガムは全部でなん枚ありますか。」	
	29	図	修正	8の段、9の段の九九を考える図は、○を凸点で表した。問題文は、「図を手や紙で覆って、8の段、9の段の九九を作りましょう。」とした。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	32～33	図	修正	テープの図は、そのままの形で点図化した。色は触感の違いで表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	35	図	修正	九九の表は点図化したが、紙面の関係で中の数字の数符を省略した。	編集の具体的方針(4), (8)に基づく。
	36	写真	修正	切手は枠のみを点図で表した。かずやさんとなおこさんの考えの写真も、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	37	図	修正	チョコレートとおはじきの図は、簡略化して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	38	1	差し替え	答えのところに色をぬる課題は、「答えを見つけて、しるしをつけよう」に差し替えた。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	40	図	修正	「どんな形ができるかな」のパズルは、巻末にあるものを実際に切り取って使うことは困難なので、巻末の図を移動してこのページに例として示し、参考にして同じようなパズルを作るよう指示を修正した。 「図1のようなパズルを作りましょう。パズルを組み合わせて、いろいろな形を作ってみよう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	43	下段	差し替え	●と●を直線でつなないで、三角形や四角形を書く課題は、次のような課題に差し替えた。 「●と●をデザインテープでつなないで、いろいろな三角形や四角形を作りましょう。」	編集の具体的方針(19)に基づく。
	45	写真	修正	身のまわりの三角形や四角形の形をしたもの写真は、次のように文章で表した。 例 道路標識の「とまれ」の看板、トランプ、ノート、さんかくのおにぎり、教室の出入り口の扉、ふでばこのふた、ショートケーキ、サンドイッチ、家の屋根	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46	絵	修正	100ぴきのまとまりの拡大図は、1ぴきの魚を●(凸点)で表して点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46, 47	絵	修正	魚の絵は、100ぴきのまとまり、10ぴきのまとまりで点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48, 49	図	修正	数の構成の図は、簡略化して点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	49	絵	修正	はがきの束の絵は、簡略化して点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	52	図	修正	100のまとまりの100こぶんを表した図は、一つ一つ●は省略して点図で表した。100のまとまりの拡大図は別に掲載し、一つ一つの点を●(凸点)で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	52, 53	図		0～10000までの数直線は、2000ずつ分割し、2ページにわたって掲載した。	編集の具体的方針(4), (18)に基づく。
	56	図	修正	5000～10000までの数直線は横書きにし、二段に分けて掲載した。	編集の具体的方針(4), (18)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2 下	57	問題 1		ものさしでテープの長さを測る問題で、イのテープは5 cm 8 mmになっている。教科書のものさしは5 mm単位の目盛りであるので、目盛りの上では8 mmは正確に測定することはできないが、ある目盛りから長さを類推することも大事である。テープの長さはあえて原典と同じ5 cm 8 mmにした。ある程度の誤差は認めつつ、学習を進めてほしい。	編集の具体的方針(18)に基づく。
		図	修正追加	「何がかくれているのかな」は、「答えのところに色をぬろう」を「答えにしるしをつけよう」に修正した。しるしをつけると漢字の「九」の形になるので、「出てきたのは、漢字の『きゅう』(9)です。かけ算九九の『くく』は、漢字の『きゅう』を二つ並べて書きます。」という説明を後述した。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	58	写真	修正	「自分の体の長さを調べてみよう」の写真は、文章で説明するとともに簡略化して点図で表した。 (a) 机に手をいっぱいに広げたときの親指と中指の間の長さ (i) 手のひらの縦の長さ (j) 棒を握ったときの人差し指から小指までの長さ	編集の具体的方針(4)に基づく。
	59	写真	削除	両手を広げた長さを測る写真は削除し、問題文に写真の内容を含めて次のように表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	テープとものさしの比較図は点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	60		修正	単位の「m」は、点字の単位表記とともに墨字の単位の形を点図で表した。	編集の具体的方針(22)に基づく。
	61	絵	削除	絵はすべて削除し、長さしらべの記録用紙の内容を表にして掲載した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62	写真	削除 差し 替え	「テープものさしをつくろう」の写真は削除した。問題文の「赤い線でめもりを書く「青い線でめもりを書く」はそれぞれ「めもりのしるしをつける」に差し替えた。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
		写真	修正	テープものさしでいろいろものの長さを測っている写真は、二つとも文章化して次のように表した。 「本棚の高さ」 「階段1段のはしからはしまでの長さ」	編集の具体的方針(4)に基づく。
64 ~ 65	図	修正		図は点図化した。色で表されているところは、触感の違いで弁別できるようにした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
68 ~ 69	絵	修正		絵の内容を精選して文章化し、次のように表した。また、問題に関連する絵の内容は点図化し、数値は表にして示した。 公園に遊びに行きました。汽車乗り場では、子ども達が汽車に乗っています。汽車は3両で、1両に6人ずつ乗っています。しばふではたくさんの子ども達がシートに座ってお弁当を食べています。まさおくんとあきこさんは池で魚釣りをしています。まりさんとたかおくんは、なわとびをしています。滑り台で遊んでいる子ども達もいます。プランターには、赤や黄色や白のチューリップの花が咲いています。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
2 下	70	図	修正	数直線は、ひと目盛りを5mmとし、いくつかに分割して示した。	編集の具体的方針(4), (18)に基づく。
	71	絵	修正	文房具の絵は、簡略化して点図で示した。児童が自分で数を数えて調べやすいよう、配置を工夫した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	73	付録	削除	パズルは、P. 40に移動して例を示し、巻末からは削除了。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	74	付録	削除	「九九をつくろう」の表は、同様のものが教科書内に掲載されているので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
3 上	2	図	修正	説明の「点数の色のところ」を「点数のわく」に変え、(図1), (図2)として点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	3	表		文章を以下のように書き換え、表は点図で例示した。 (図1), (図2)の様子を見て、入ったおはじきの数を、次のような表を作つて書きましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	4	表		文章を以下のように変更し、表は点図で示した。 えいたさんの得点は、次の式で求められます。 次のような表を作つて、得点の合計を求めましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5	表	修正 削除	右下囲みの表を削除し、他は点図化した。表の内部の数符は省略した。	編集の具体的方針(8)に基づく。
	9	6	修正	文章を以下のように修正した。 「表4で、かける数が10のときの答えを求めて、10×10までの表を作りましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	12	写真	修正 削除	ノートの写真を「ノートの例」として示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	13	図	修正	答えが同じになるかけ算をさがす課題において、表形式に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	14	絵	削除 修正	絵を削除して以下のように文章化し、時計の図は(あ)～(お)の記号をつけて点図化した。 (あ) みゆき さんが おきた じこく。 (い) みゆき さんが いえを でた じこく。 (う) みゆき さんが がっこうに ついた じこく。 (え) がっこうを しゅっぱつ した じこく。 (お) こうばんの まえを とおった じこく。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	16	絵	削除 修正	絵を削除して以下のように文章で説明し、時計の図は(か)～(こ)の記号をつけて点図化した。 (か) しそん こーえんに ついた じこく。 (き) しそん こーえんを でた じこく。 (く) しょーてんがいに ついた じこく。 (け) しょーてんがいを でた じこく。 (こ) がっこーに もどった じこく。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	18	絵	削除	ページ上部の挿し絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6	追加		「もの知りコーナー」の文章中、「午のこく」の後に「(正午の「ご」は漢字で「うま」ともよみます)」という文を加えた。	編集の具体的方針(19)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3上	19	写真	修正	<p>ストップウォッチの写真は、針式のものを(あ)，デジタル式のものは(い)として点図化し、デジタル表示部を拡大して点図化し、文章で説明した。</p> <p>ストップウォッチには、図10の(あ)のように秒を針で表す針式のものと、(い)のように墨字の数字で表すデジタル式のものがあります。声で知らせてくれるものもあります。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	20	写真表	修正	<p>「もの知りコーナー」の文章を以下のように変え、写真の表示板と時刻表は表形式にし、時刻表の一部分を示した。</p> <p>駅やバスの停留所などにある案内板には、「18：46」のように書かれていることがあります。</p> <p>これは、「電車やバスが午後6時46分に発車する」ということです。</p> <p>このように表すと、午前と午後を間違えることがなくなります。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	21		修正	<p>文章を以下のように修正した。</p> <p>(図13)を使って、じんとりゲームをしましょう。</p> <p>① じゃんけんをして、かったら棒に合わせて四角形を置く。 自分の四角形がつながるように置く。</p> <p>② 置いたところの広い方が勝ち。</p> <p>アカリ 「(図14)や(図15)のように、三角形や四角形を使って、じんとりゲームをつくってみよう。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	22	絵	修正	<p>絵を削除し、文章で説明した。</p> <p>「分けたことがあるかな？」は、どんなものをどのように分けたことがあるか、話し合ってみよう。</p> <p>ジュースをコップに分けました。</p> <p>トランプを配って分けました。</p> <p>給食当番で、パンや牛乳を一つずつ分けました。</p> <p>ノートを一人に1冊ずつ分けました。</p> <p>ピカリ 「他にはないかな？」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	23	絵	修正	<p>クッキーと皿のみ点図化し、絵を削除して状況と話の流れを文章で説明した。</p> <p>クッキーが15こあります。これを3人で分けます。</p> <p>お母さんが、ゆうたさん、まみさん、なおこさんに言いました。「3人で分けてね。」</p> <p>3人で(図1)のように分けました。まみさんは言いました。「わたしのは少ないよ。」</p> <p>ゆうたさんが、まみさんにクッキーをひとつあげると、(図2)のようになりました。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考						
3上	33	写真	修正	ノートの写真を、ノートに書かれている内容のみ文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。						
	35	写真	修正	<p>児童が話をしている写真を以下のように文章化した。</p> <p>3人で水をくみに来ました。まことさんは飲むヨーグルトの入れ物を、まみさんは麦茶のペットボトルを持っています。二人は言いました。</p> <p>「どちらがたくさん入るかな。」</p> <p>緑茶のペットボトルを持ってきたゆきさんが言いました。</p> <p>「この入れ物がいちばん大きいよ。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。						
	39	写真	修正	<p>身の回りの入れ物の写真を削除し、以下のように表にして示した。</p> <p>(例)</p> <p>ウーロン茶のペットボトル………2ℓ ウスターソース………500mℓ 牛乳の紙パック………1000mℓ イチゴ オ レ………250mℓ 手摘みいちご牛乳………240mℓ 目薬………8mℓ ベビーローション………125mℓ</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。						
	40	写真	修正	<p>写真を削除し、☆1の文章を以下のように修正した。</p> <p>1. 透明な入れ物を使って、11のますをつくってみよう。</p> <p>① 透明な入れ物を用意する。</p> <p>② 水を1dℓ入れるごとに、感光器などを使って印を付ける。</p> <p>③ 11の印を付けたら、できあがり。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。						
	43	絵	修正	<p>絵を削除し、文章を以下のように修正した。</p> <p>なおこさんの学校では、あきかんや牛乳パックを集め、リサイクル活動をしています。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">学校全体で集める目標の数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">あきかん</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">先月・・・300こ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">今月・・・400こ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">牛乳パック</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">先月・・・200こ</td> </tr> </table> <p>今月・・・300こ</p> <p>ゆき 「あきかんの、先月と今月の目標の数を合わせると・・・。」</p> <p>かずや 「牛乳パックの目標の数は、今月の方が何個多いのかな。」</p>	学校全体で集める目標の数	あきかん	先月・・・300こ	今月・・・400こ	牛乳パック	先月・・・200こ	編集の具体的方針(4)に基づく。
学校全体で集める目標の数											
あきかん											
先月・・・300こ											
今月・・・400こ											
牛乳パック											
先月・・・200こ											

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3上				<p>リサイクル活動で集めた数 あきかん 先月・・・365こ 今月・・・472こ</p>	
45	5	修正		<p>牛乳パック 先月・・・194こ 今月・・・315こ なおこ 「先月と今月の集めた空き缶の数を合わせると ・・・。」 ゆうた 「集めた牛乳パックは、今月の方が何個多いのかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	7	修正追加		<p>計算方法に合わせて文章を以下のように修正、追加した。P. 47も同様とした。 アカリ 「65+72の計算のしかたは・・・。」</p> <p>たし算の計算は、けた数が多くなっても、位をそろえて、大きい位から順に計算します。筆算では、1の位から順に計算します。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
48	図	修正		<p>筆算の計算方法を示す図を削除し、以下のように文章化した。</p> <p>402−175の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに100のくらいを計算します。 $4 - 1 = 3$</p> <p>(2) つぎに10のくらいの計算をします。 0から7は引けないので、100のくらいから1くりさげます。 $10 - 7 = 3$ 100のくらいは1くりさがって、$3 - 1 = 2$。 (だから100のくらいの答えは2。) 10のくらいは3。</p> <p>(3) つぎに1のくらいを計算します。 2から5は引けないので、10のくらいから1くりさげます。 10のくらいは1くりさがって、$3 - 1 = 2$。 (だから10のくらいの答えは2。) 1のくらいは$12 - 5 = 7$。 (だから1のくらいの答えは7。)</p> <p>(4) 100のくらい、10のくらい、1のくらいの答えを合わせて, $200 + 20 + 7 = 227$</p> <p>(5) $402 - 175 = 227$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3上		図	追加	<p>学習内容を考慮し、次の例題を追加した。</p> <p>734–436の計算のしかた</p> <p>(1) はじめに100のくらいを計算します。 $7 - 4 = 3$</p> <p>(2) つぎに10のくらいの計算をします。 $3 - 3 = 0$</p> <p>(3) つぎに1のくらいを計算します。 4から6は引けません。 10のくらいは0でくり下がれないので、100のくらいからくりさげます。 100のくらいは1くり下がって、$3 - 1 = 2$。 (だから100のくらいの答えは2。)</p> <p>10のくらいは$10 - 1 = 9$。 (だから10のくらいの答えは9。)</p> <p>1のくらいは$14 - 6 = 8$。 (だから1のくらいの答えは8。) (100のくらい、10のくらい、1のくらいの答えを合わせて、$200 + 90 + 8 = 298$)</p> <p>(4) $734 - 436 = 298$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
49		図	修正	<p>図を削除し、以下のように修正した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>なおさんの考え方 大きい位から計算しました。 くり下がりが多かった・・・。 $1000 - 126 = 874$</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>まことさんの考え方 くり下がなくともいいように、 1000を999と1に分けました。 $999 + 1 = 1000$なので $999 - 126 = 873$ $873 + 1 = 874$</p> </div>	編集の具体的方針(19)に基づく。
51		図	削除	筆算用の枠を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
52		図	修正 変更	「赤い線と青い線」を「太い線と細い線」に変更し、点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
54		写真	削除	<p>写真を削除し、次のような文章で表した。</p> <p>陸上競技では、いろいろな長さを使います。 2m9cm・・・女子走り高跳びの世界記録(1987年) 8m95cm・・・男子走り幅跳びの世界記録(1991年) 84m86cm・・・男子ハンマー投げの日本記録(2003年) 1500m走</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
55		絵	修正	走り幅跳びの絵を削除し、跳んだ後の踏み切り板と足跡の位置関係を点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3上	56,57	絵	修正	簡略化して点図にした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
				写真を削除し、P.57 の問題4に以下の文を付け加えた。 例：校庭の木のまわりの長さ	編集の具体的方針(4)に基づく。
	58	図	修正	簡略化し、点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	60	8,図	削除	出題意図を考慮し、吹き出しとその中の文章、地図の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	61	写真	削除 差し 替え	「もの知りコーナー」の一里塚の写真を削除し、キャラクターのせりふを次のように差し替えた。 キラリ「一里塚という、旅をする人の目印になつていつものが今でも残っている所もあります。」	編集の具体的方針(19)に基づく。
				次のように文章化した。 100円を持って、おかしを買いに行きました。 まみさんは、ガムとあめを持って、考えています。 〔お菓子の値段〕 ガム・・・48円 あめ・・・36円	編集の具体的方針(4)に基づく。
	62	絵	修正	まみ「100円で買えるかな。」 なおこさんは、チョコレートとイチゴチョコを持って、考えています。 〔お菓子の値段〕 チョコレート・・・36円 イチゴチョコ・・・53円	
				なおこ「どっちがいくら高いかな。」	
				問題文を次のように修正した。 ② 次のお菓子の値段を見て、100円でどんなものが買えるか、買える物の代金を暗算で計算しましょう。 〔お菓子の値段〕 ガム・・・48円 あめ・・・36円 せんべい・・・45円 すだこ・・・29円 ドーナツ・・・61円 クッキー・・・95円 ラムネ・・・74円 チョコレート・・・36円 イチゴチョコ・・・53円	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考																											
3上	63	4	修正	<p>問題文を次のように修正した。</p> <p>④ 次のお菓子の値段の中から二つのおかしを選んで、値段の違いを暗算で計算しましょう。 まこと「ラムネは、せんべいより何円高いかな。」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>お菓子の値段</p> <table> <tbody> <tr><td>ガム</td><td>・・・</td><td>48円</td></tr> <tr><td>あめ</td><td>・・・</td><td>36円</td></tr> <tr><td>せんべい</td><td>・・・</td><td>45円</td></tr> <tr><td>すだこ</td><td>・・・</td><td>29円</td></tr> <tr><td>ドーナツ</td><td>・・・</td><td>61円</td></tr> <tr><td>クッキー</td><td>・・・</td><td>95円</td></tr> <tr><td>ラムネ</td><td>・・・</td><td>74円</td></tr> <tr><td>チョコレート</td><td>・・・</td><td>36円</td></tr> <tr><td>イチゴチョコ</td><td>・・・</td><td>53円</td></tr> </tbody> </table> </div>	ガム	・・・	48円	あめ	・・・	36円	せんべい	・・・	45円	すだこ	・・・	29円	ドーナツ	・・・	61円	クッキー	・・・	95円	ラムネ	・・・	74円	チョコレート	・・・	36円	イチゴチョコ	・・・	53円	編集の具体的方針(4)に基づく。
ガム	・・・	48円																														
あめ	・・・	36円																														
せんべい	・・・	45円																														
すだこ	・・・	29円																														
ドーナツ	・・・	61円																														
クッキー	・・・	95円																														
ラムネ	・・・	74円																														
チョコレート	・・・	36円																														
イチゴチョコ	・・・	53円																														
	64	写真	削除	「計算うでだめし」の図を削除し、次の文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																											
				<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>(あ) やまのふもとにたつおしろのちかく (い) かわのちかくにあるもりのまんなか (う) かわのむこうにたつおしろのちかく (え) みなとのてまえにあるちいさないけ (お) しまのみなみはしのみさきのちかく</p> </div>																												
	74	1	修正	巻末P.91の図を(図1)として記載した。それぞれの図形に(あ)~(お)の記号をつけた。	編集の具体的方針(7), (14)に基づく。																											
		写真	修正	<p>写真を削除し、次の文章で表した。</p> <p>たけとんぼのかたち ティーシャツのかたち 鉄棒のかたち 階段のようなビルのかたち かんじの「くち」のかたち</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																											
	75	写真	修正	<p>写真を削除し、次の文章で表した。</p> <p>いろがみのかたち ざぶとんのかたち ハンカチのかたち 窓ガラスのかたち 封筒のかたち スケッチブックのかたち</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																											
	81	写真	修正	<p>「算数新聞」の写真を削除し、次の文章で表した。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>算数新聞 みんなが見つけた長方形、正方形</p> </div>	編集の具体的方針(4), (14)に基づく。																											

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3上				折り紙 封筒 切符 教室のドアと窓ガラス 集金袋 該当する単元と同じ分冊の巻末に移動した。	
	84	補充問題	修正移動	該当する単元と同じ分冊の巻末に移動した。	編集の具体的方針(14)に基づく。
	85～90	補充問題	修正移動	「おもしろ問題にチャレンジ！」を該当する単元と同じ分冊の巻末に移動した。P.91の答えも同様とした。	
	87	絵	修正	問題を表す絵を次のように文章化した。 えりさんが言いました。 「お金を出し合って、お花を買っていこうよ。」 花屋さんで花を買うと、店員さんが言いました。 「240円です。」 3人は考えました。 「一人分はいくらかな。 $240 \div 3 = ?$ 」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5		修正	虫食い算を横式で表し、隠れている部分は点字の「メ」で表した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	91	図	移動	該当の単元で使用しやすくするため、原典P.74の前に移動した。	編集の具体的方針(14)に基づく。
3下	2	写真	削除	写真を削除し、文章のみ表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	4	3	修正	漢字による数の表記を、4桁毎にマスをあけて表記した。以下、漢字による数の表記については同様とした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	図	差し替え	筆算による計算方法の図を、以下の文章に差し替えた。 P.18, 19も同様とした。 23×3の計算のしかた (1)はじめに1の位から計算します。 「三三が9」なので、1の位は9。 (だから1の位は9) (2)次に10の位を計算します。 「三二が6」なので、10の位は6。 (だから10の位は60) (3)1の位、10の位の答えを合わせて, $9 + 60 = 69$ (4) $23 \times 3 = 69$	編集の具体的方針(16)に基づく。
	26,27	絵	削除	挿し絵を削除し、地図と文章のみ表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	28	絵	修正	絵を削除し、以下の文章で表した。 議長のまみさんが言いました。 「見やすい新聞にしましょう。」 こうたさんが言いました。 「学級の様子がわかるような記事がいいです。」 そのあと、班ごとに分かれて話し合いました。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3 下				<p>ゆきさん、こうたさんの班では次のように話し合いました。</p> <p>ゆき「カードを用意して、それに書いてもらおうよ。」</p> <p>こうた「好きな果物を調べたいな。」</p> <p>えみこさん、まさおさんの班では、次のように話し合いました。</p> <p>えみこ「みんなが好きなスポーツを聞いてみよう。」</p> <p>まさお「みんなの好きなスポーツを、わかりやすく表したいね。」</p>	
	29	9	差し替え	<p>数えるときに使う「正」の字の説明で、それに対応する点字による数え方を以下のように示した。</p> <p>【添付資料 1】</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	40	写真	修正	<p>写真を削除し、以下の文章で表した。</p> <p>なおさんが買ったばかりの四角い粘土でぞうさんを作りました。</p> <p>なおこ「重さは変わったのかな。」</p> <p>みゆきさんが、ビーチボール、ソフトボール、バスケットボール、ドッジボール、ソフトバレーボール、ゴムボールの重さを比べています。</p> <p>みゆき「大きいビーチボールよりも小さいソフトボールの方が重いかな。」</p> <p>シーソーの左側に太ったおすもうさん、右側にひろしまとゆきさんの二人が乗りました。シーソーは左側に傾きました。どっちが重いかな。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	41	写真	修正	<p>写真を削除し、以下の文章で表した。</p> <p>机の上に、三角定規、のり、消しゴム、はさみ、電池、クレヨン、サインペン、鉛筆、ハンカチが置いてあります。ゆうたさんとちはるさんが言いました。</p> <p>「どれがいちばん重いかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	43	写真	修正	<p>写真を削除し、問題文のあとに以下の文章を加えた。</p> <p>次のものの重さも、1円玉を使って調べてみましょう。</p> <p>三角定規、消しゴム、クレヨン、サインペン、鉛筆、ハンカチ</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	44	写真	修正	<p>「はかりの使い方」で、写真を削除し、以下のように表した。</p> <p>(1) はかりを平らなところに置く。 (2) 何gまではかかるか調べる。 (3) 小さい1めもりが何gを表しているかを調べる。 (4) かかるものをのせる前に、針が0をさすようにする。 (5) かかるものをのせたら、針が動かないように読む。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48	写真	修正	<p>写真を削除し、以下のように表した。</p> <p>いろいろなはかりの例 体重計</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3 下				ばねばかり 自動上皿ばかり 電子上皿ばかり	
	50	写真	修正	1. 写真を削除し、問題文のあとに以下の文を追加した。 水や砂、本、ビデオテープ、その他いろいろなものでつくってみよう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	修正	2. 写真を削除し、以下の文章で表した。 体重計の上にリュックサックを置いて乗ったときと、リュックサックを肩に掛けて乗ったときでは、重さはかかるかな。 体重計に普通に乗ったときと、しゃがんで乗ったとき、片足で乗ったときでは、重さはかかるかな。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	修正	3. 写真を削除し、以下のように表した。 例 チョコレート・・・50g お米・・・2kg	編集の具体的方針(4)に基づく。
	51	1 絵	差し替え	絵を削除し、盲人用はかりの使用方法に合わせて問題を以下のように差し替えた。 1. 次の□に正しい言葉を入れましょう。 はかりを使うときには、次の通りにします。 (1) はかりを□ところに置く。 (2) 何gまではかれるか調べる。 (3) 小さい1めもりが何gを表しているかを調べる。 (4) かかるものをのせる前に、針が□をさすようにする。 (5) かかるものをのせたら、針が□ように読む。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	53	絵	修正	絵を削除し、以下の文章で表した。 音楽ホールに、長イスが横に3こ、たてに10こ並んでいます。 1この長いすには5人座れます。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	56	絵	差し替え	筆算による計算方法の図を、以下の文章に差し替えた。 12×23の計算のしかた (1) はじめにかけられる数の1の位と、かける数の10の位から計算します。 「二二が4」なので、10の位の答えは4。 (だから40。) (2) 次に、かけられる数の1の位と、かける数の1の位の計算をします。 「二三が6」なので、1の位の答えは6。 (3) 次に、かけられる数の10の位と、かける数の10の位の計算をします。 「一二が2」なので、100の位の答えは2。 (だから200。)	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3 下				<p>(4) 次に, かけられる数の10の位と, かける数の1の位の計算をします。 「一三が3」なので, 10の位の答えは3。 (だから30。)</p> <p>(5) 1の位, 10の位, 100の位の答えを合わせて, $40 + 6 + 200 + 30 = 276$</p> <p>(6) $12 \times 23 = 276$</p> <p>珠算編1 「3 かけ算 ②かけ算(2)」で, そろばんをつかった計算のしかたを考えましょう。</p>	
	57	6	差し替え	<p>筆算による虫食い算で, 問題を以下のように差し替えた。□は「メ」で表した。</p> <p>④ 次の「□」にあてはまる数をかきましょう。</p> <p>(1) $3\Box \times \Box 7 = 864$</p> <p>① かけられる数の1の位と, かける数の10の位を計算して, $\Box \times \Box = 4$。(だから40。)</p> <p>② 次に, かけられる数の1の位と, かける数の1の位を計算して, $\Box \times 7 = 14$。</p> <p>③ 次に, かけられる数の10の位と, かける数の10の位を計算して, $3 \times \Box = 6$。(だから600。)</p> <p>④ 次に, かけられる数の10の位と, かける数の1の位を計算して, $3 \times 7 = 21$。(だから210。)</p> <p>⑤ 1の位, 10の位, 100の位の答えを合わせて, $40 + 14 + 600 + 210 = 864$。 (□□×57 の計算を □□×50 と□□×7) に分けて考えます。 $\Box \Box \times 50 = 2100$ $\Box \Box \times 7 = \Box 94$ $2100 + \Box 94 = 2\Box 94$ $\Box \Box \times 57 = 2\Box 94$</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	58	3	修正	<p>吹き出し内の縦式を削除し, 以下の文章で表した。</p> <p>りつこさんの考え方</p> <p>(1) かけられる数の1の位と, かける数の10の位を計算して, $6 \times 3 = 18$なので, 10の位の答えは18。 (だから180。)</p> <p>(2) 次に, かけられる数の1の位と, かける数の1の位を計算して, $6 \times 0 = 0$なので, 1の位の答えは0。</p> <p>(3) 次に, かけられる数の10の位と, かける数の10の位を計算して, $8 \times 3 = 24$なので, 100の位の答えは24。 (だから2400。)</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3 下				<p>(4) 次に、かけられる数の10の位と、かける数の1の位を計算して、 $8 \times 0 = 0$なので、10の位の答えは0。</p> <p>(5) 1の位、10の位、100の位の答えを合わせて、 $180 + 0 + 2400 + 0 = 2580$</p> <p>(6) $86 \times 30 = 2580$ ゆうたさんの考え方 (1) 1の位を計算して、$6 \times 3 = 18$。 (2) 10の位を計算して、$80 \times 3 = 240$ (3) 1の位と10の位の答えを合わせて、 $18 + 240 = 258$ (4) 10をかけて、$258 \times 10 = 2580$ (5) $86 \times 30 = 2580$</p>	
	7	修正		<p>吹き出し内の縦式を削除し、以下の文章で表した。</p> <p>まことさんの考え方 (1) かけられる数の1の位と、かける数の10の位を計算して、 $3 \times 4 = 12$なので、10の位の答えは12。 (だから120。)</p> <p>(2) 次に、かけられる数の1の位と、かける数の1の位を計算して、 $3 \times 6 = 18$なので、1の位の答えは18。</p> <p>(3) 1の位、10の位、100の位の答えを合わせて、 $120 + 18 = 138$</p> <p>(4) $3 \times 46 = 138$ なおこさんの考え方 (1) 1の位を計算して、$6 \times 3 = 18$。 (2) 10の位を計算して、$40 \times 3 = 120$ (3) 1の位と10の位の答えを合わせて、 $18 + 120 = 138$ (4) $3 \times 46 = 138$</p>	編集の具体的方針(16) に基づく。
61	1	差し替え		<p>筆算による虫食い算で、問題を以下のように差し替えた。□は「メ」で表した。</p> <p>1. 12×23の計算のしかたをまとめました。□に入る数を答えましょう。</p> <p>(1) はじめにかけられる数の1の位と、かける数の□の位から計算します。 「二二が4」なので、□の位の答えは4。 (だから40。)</p> <p>(2) 次に、かけられる数の1の位と、かける数の1の位の計算をします。 「二三が6」なので、1の位の答えは6。</p> <p>(3) 次に、かけられる数の10の位と、かける数の10の位の計算をします。 「一二が2」なので、□の位の答えは2。(だから□。)</p>	編集の具体的方針(16) に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3 下				(4) 次に、かけられる数の10の位と、かける数の1の位の計算をします。 「一三が3」なので、10の位の答えは3。 (だから30。) (5) 1の位、10の位、100の位の答えを合わせて、 $40 + 6 + \square + 30 = \square$ (6) $12 \times 23 = \square$	
64	写真	修正		写真を削除し、以下のように表した。 例 さいころ、薬の入った箱、お菓子の箱、ティッシュペーパーの箱、化粧品の箱、図書室、トランクの荷台など。	編集の具体的方針(4)に基づく。
65	写真	修正		写真を削除し、吹き出し内の言葉のみ表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	図	修正		立体の見取図を削除し、「上から見た形」「正面から見た形」の投影図で表した。以後、立体は同様に表すものとした。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	4 写真	修正		写真を削除し、作業方法を以下の文で表して追加した。 紙の上に箱を置き、動かないように押さえながら箱の周りをボールペンなどでなぞりましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
67	写真	修正		写真を削除し、出来上がったものを以下の文章で表した。 あずさんは、ほそながい箱ができました。 できた箱の周りにきれいな絵を描いて、小物入れを作りました。 ひでやさんは、面が全部同じ形の箱ができました。 それぞれの面に1個から6個の丸い印をつけて、さいころを作りました。	編集の具体的方針(4)に基づく。
68	図	修正		ひごとねんど玉で作った立体の投影図に、奥行きを理解しやすいように「横から見た形」を追加した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
69	表	削除 修正		表を削除し、それぞれの立体についてまとめる形に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
70,71		差し 替え		「そろばんで計算しよう」は、珠算編で全て説明されているため、以下のように差し替えた。 【添付資料 2】	編集の具体的方針(15)に基づく。
78	補充 問題	修正 移動		該当する単元と同じ分冊の巻末に移動した。	編集の具体的方針(14)に基づく。
79 ~ 83	補充 問題	修正 移動		「おもしろ問題にチャレンジ！」を該当する単元と同じ分冊の巻末に移動した。P.84の答えも同様とした。	編集の具体的方針(14)に基づく。
80	1	修正		筆算式を削除し、以下のように文章化した。 7×6 40×6 300×6 2000×6 を計算してから全部の答えを合わせます。	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
3 下	82	1	修正	筆算式を削除し、以下のように文章化した。 273×4 273×40 273×400 を計算してから全部の答えを合わせます。	編集の具体的方針(16)に基づく。
4 上	2	写真	削除	写真、地図を削除 文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	3	写真 図	削除	写真、図を削除し、文章で表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		表	修正	ピカリのセリフの表を文章に代えた。 ピカリ 「10の位は1の位の何倍だろう。 100の位は10の位の何倍だろう。 1000の位は100の位の何倍だろう。 千万より大きい位は…。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
6		修正		次のセリフを付け加えた。 ピカリ 「二つの数字を比べよう。」 24 0000000 1 0000000	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正 削除	「もの知りコーナー」は、本文、都道府県別主な統計、英語と日本語の位取りの対比の順に並べ替えて示した。 レシートの絵は削除した。 英語と日本語の位取りの対比については数字と英語の位取りを並べてしめした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	8	図	削除	[1]の図を削除し、次の文章を挿入した。 10で割った数、25億、10倍した数の順に位をそろえて書いてみよう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
9	本文	修正		[3]の数字カードの例示では数符を省略して示し、設問を次のように修正した。 [3] 次のような0から9までの数字カードがあります。 どれも1回ずつ使って、10けたの数を作りましょう。 ただし、カードには数符は省略してあります。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		表	削除	「もの知りコーナー」の表を削除し、兆から上の位のみを並べて書いた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	11	本文	修正	まことのノートは、点字表記に合わせて書き換えた。 この修正は、1例であるので、必ずしもこの通りに書かなければいけないわけではない。	編集の具体的方針(4)に基づく。
12	写真	削除		「まるい形はどこにあるかな？」の写真を削除し、内容を文章で表現した。 まるい形はどこにあるかな? 身のまわりから、まるい形をしたものさがしてみよう。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4上				たとえば、アドバルーン、ボタン、時計、観覧車、お金、上から見たコップや茶碗、マンホール、シャボン玉、ボール、自転車の車輪、…。	
	13	絵地図	削除	絵地図は101ページの地図と同じなので削除した。①の設問を次のように修正した。 ① 下のアの点から6cmのところに、・をたくさんかきましょう。 ☆1 友だちと比べてみましょう。どんななかたちになりますか。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	14	写真	削除	円の描き方を示した写真を削除し、その内容を文章化した。 糸の一方の端をピンで紙にとめ、もう一方の端には点筆を結びつけます。糸がたるまないように動かしていくと、まるい形を書くことができます。また、「分まわし」という用具を使って書くこともできます。 既存の点に分回しの針を刺す場合、三角定規セットに付いているピンより針の長いものを用いると刺しやすい。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	15	図	追加	円を折る図を点図にし、それぞれの文章を追加した	編集の具体的方針(4)に基づく。
	16	写真	削除	コンパスおよびコンパスを使った円のかき方の写真を削除し、かき方の説明文のみを生かした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵地図	挿入	101ページの絵地図を挿入 巻末の絵地図を別紙のようにして設問の後に挿入した。 原典では巻末の金貨のありかを指示に従って見つけ、その場所をこすると絵が浮き出るようになっていいが、点字教科書では同様の課題は困難なので絵の場所に番号を付け、そこに何が隠れているか次ページに記した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	写真	削除	航空写真削除。「学校」「駅」「たかしの家」赤、青の線のみを生かして点図化した。赤、青の線は線種を変えて表した。 ☆1 の設問で「青い線」「赤い線」の青、赤のところは該当の線種に変えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	18	図	変更	①の☆2の球の切り口の3つの図は正面から見た図と切り口の図を示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除	「やってみよう」の写真を削除し、文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	19	図	修正	「やってみよう1,2」の図について、背景の方眼は削除し、点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文	修正	☆2の設問を「1で作った模様を使ってこまをつくってみよう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	21	表	修正	計算うでだめしの答えの表を縦に表示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	27	本文	差し替え	筆算は暗算、または珠算で行うことを想定して書き換えた。以下同じ。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4上				<p>52 ÷ 4 の計算の仕方</p> <p>(1) わられる数の大きい位から計算をします。 (10の位の計算) 5を4でわる。10の位に1をたてる。4と1をかける。5から4をひく。だから10の位の答えは10。10の位に10残る。</p> <p>(2) 1の位の計算 10の位の10と1の位の2で12。 12を4でわる。1の位に3をたてる。4と3をかける。12から12をひく。だから1の位の答えは3。 あまりはない。</p> <p>(3) 10の位の答えの10と1の位の答えの3で13 $52 \div 4 = 13$</p>	
36	本文	修正		<p>1の答えに、あ～その記号を付け、色を塗る課題は「印をつける」に書き換えた。以下同じ。 ピカリの言葉を次のように変え、式の前に挿入した。</p> <p>ピカリ 「問題の後に答えがあります。答えを選びましょう。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
37	絵	修正		<p>[1]の1の図について、親クジラの点図の下に親クジラの体長を示す線分図、子クジラの点図の下に子クジラの体長を示す線分図を表した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
40	本文	差し替え		<p>▷ 2の穴埋めの問題は次のように差し替えた。</p> <p>2. □にあてはまる数をかいて、$95 \div 4$ の計算のしかたを考えましょう。</p> <p>(1) はじめに、10の位の□を4でわって、10の位に□をたてる。</p> <p>(2) 4と□をかける。9から□をひく。だから10の位の答えは□。10の位に□残る。</p> <p>(3) 10の位の残りの□と1の位の□で15。</p> <p>(4) 15を□でわって、1の位に□をたてる。</p> <p>(5) 4と□をかける。15から□をひく。1の位の答えは□。1の位に□残る。</p> <p>(6) 10の位の答えの□と1の位の答えの□で答えは□。 あまりは□。 $95 \div 4 = \square$ あまり \square</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
41	本文	修正		電卓の使い方の書き方については、絵や図を削除し、その内容を文章化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
42	写真	削除 巻し戻し		「7月なのに冬？」の写真を削除し、写真の内容を文章で表現した。寒暖計は点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
43～	グラフ	修正 修正		グラフの方眼は四点とし、主目盛りの線は小の凸点の実線で表した。	編集の具体的方針(10)に基づく。
51	写真	削除		<p>話し合いの様子を表した写真は削除して、吹き出しの部分のみを生かした。</p> <p>数を記録する「正」の字のかわりに、点字の「⠼」を用いた。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
53	表	修正		「本の利用のようす」の表を本文2の問題文の後に挿入した。表中の○は「⠼⠼」、×は「⠼⠼」で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考														
4上		本文	差し替え	<p>アカリのセリフの文章を補い次のように表した。</p> <p>アカリ「表の中で次のような人たちを調べればいいんだよ。」</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>先週</td> <td>今週</td> </tr> <tr> <td>●●●</td> <td>●●●</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>●●●</td> <td>●●●</td> <td>□人</td> </tr> <tr> <td>●●●</td> <td>●●●</td> <td>□人</td> </tr> <tr> <td>●●●</td> <td>●●●</td> <td>□人</td> </tr> </table>	先週	今週	●●●	●●●	7人	●●●	●●●	□人	●●●	●●●	□人	●●●	●●●	□人	編集の具体的方針(4)に基づく。
先週	今週																		
●●●	●●●	7人																	
●●●	●●●	□人																	
●●●	●●●	□人																	
●●●	●●●	□人																	
55	絵	訂正		問2のボールの絵は、上から見た図にする。	編集の具体的方針(4)に基づく。														
	絵	修正		「計算うでだめし」の絵は削除して、計算と経路、スタート、ゴールのみを表示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。														
56	写真	削除 差し替え		<p>「こんな数、見たことあるかな？」のタイトルを「こんな数、知っているかな？」に修正した。写真を削除し、文章で表現した。</p> <p>こんな数、知っているかな？</p> <table style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>水筒に入る水の量</td> <td>1リットル, 0.8リットル, 1.2リットル</td> </tr> <tr> <td>ボールペンのインクの太さ</td> <td>0.7mm</td> </tr> <tr> <td>洗濯洗剤の量</td> <td>1.8Kg</td> </tr> <tr> <td>道路標識 トラックの積載量</td> <td>3.5t</td> </tr> <tr> <td>高さの制限</td> <td>2.2m</td> </tr> <tr> <td>ペットボトルに入るジュースの量</td> <td>1.5ℓ</td> </tr> </table> <p>たかし「水筒に入るかさにもいろいろあるね。」</p>	水筒に入る水の量	1リットル, 0.8リットル, 1.2リットル	ボールペンのインクの太さ	0.7mm	洗濯洗剤の量	1.8Kg	道路標識 トラックの積載量	3.5t	高さの制限	2.2m	ペットボトルに入るジュースの量	1.5ℓ	編集の具体的方針(4)に基づく。		
水筒に入る水の量	1リットル, 0.8リットル, 1.2リットル																		
ボールペンのインクの太さ	0.7mm																		
洗濯洗剤の量	1.8Kg																		
道路標識 トラックの積載量	3.5t																		
高さの制限	2.2m																		
ペットボトルに入るジュースの量	1.5ℓ																		
57	写真	削除		<p>導入の写真を削除し、次のように文章で表現した。</p> <p>二人で水筒の水を1ℓのビーカーに移して測っています。</p> <p>まさこ「こっちはちょうど1ℓだよ。」</p> <p>たかし「1ℓとあと少しあるよ。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。														
57～	絵	修正		<p>リットルマスの絵を次のように示した。</p> <p>目盛りは中の点で表示、水の入っているところは小の点で埋める。</p> <p>方眼は凹点であらわした。</p>	編集の具体的方針(10)に基づく。														
59	図	修正		<p>定規の絵は、次のように点図化した。</p> <p>定規の1mmの目盛りは削除、5mmは短い線、1cmは長い線で表示。5cmのところに大の点ひとつ、10cmのところに大の点を縦に二つ表示(盲人用定規と同じようにする)。</p> <p>盲人用定規で5mm以下の長さを読みとるのは困難であるため、⑤の問題は5mm単位での測定に修正した。</p> <p>5mm以下の長さを予測で読みとる練習も必要である。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。														
60	表	差し替え		①の小数の位取りの表は3ページに示した位取りの表と同じにする。	編集の具体的方針(4)に基づく。														
	図	修正		②の数直線の目盛りは凹点で表した。	編集の具体的方針(10)に基づく。														

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考																				
4上	63	本文	削除	<p>「計算のしかたを考えよう」の小数のたしざんについては次のように説明した。</p> <p>(1) 1の位の計算 2と1をたす。1の位は3。</p> <p>(2) 小数第1位の計算 5と9をたすと14。1の位に繰り上がったので1の位の答えは4。小数第1位は4。だから小数第1位の答えは0.4。</p> <p>(3) 1の位の4と小数第1位の0.4で答えは4.4。 $2.5 + 1.9 = 4.4$</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																				
	66	写真	削除	<p>算数新聞の写真を削除し、次のように文章化した。</p> <p>算数新聞 小数を探そう こんなところに小数が使われているよ。 例えば、</p> <table> <tbody> <tr><td>体温計</td><td>36.5</td></tr> <tr><td>薬の成分表示</td><td>塩酸ナファゾリン 0.5mg</td></tr> <tr><td>お菓子の栄養成分表示</td><td>熱量 320kca 1</td></tr> <tr><td></td><td>タンパク質 5.7g</td></tr> <tr><td></td><td>脂質 18.4g</td></tr> <tr><td></td><td>糖質 33.1g</td></tr> <tr><td></td><td>ナトリウム 54mg</td></tr> <tr><td>ポットの容量</td><td>2.20</td></tr> <tr><td>上履きの大きさ</td><td>21.5</td></tr> <tr><td>車の排気量</td><td>2.6</td></tr> </tbody> </table>	体温計	36.5	薬の成分表示	塩酸ナファゾリン 0.5mg	お菓子の栄養成分表示	熱量 320kca 1		タンパク質 5.7g		脂質 18.4g		糖質 33.1g		ナトリウム 54mg	ポットの容量	2.20	上履きの大きさ	21.5	車の排気量	2.6	編集の具体的方針(4)に基づく。
体温計	36.5																								
薬の成分表示	塩酸ナファゾリン 0.5mg																								
お菓子の栄養成分表示	熱量 320kca 1																								
	タンパク質 5.7g																								
	脂質 18.4g																								
	糖質 33.1g																								
	ナトリウム 54mg																								
ポットの容量	2.20																								
上履きの大きさ	21.5																								
車の排気量	2.6																								
	68	写真	削除	<p>導入の写真を削除し、文章で表現する次のように変える。</p> <p>12, 10, 8, 6 cmの長さに切ったストローがそれぞれたくさんあります。そのうち3本を使って、いろいろな三角形を作っています。 * ストローはモールなどでつなぐとよい。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																				
		本文	差し替え	<p>①の間を次のように修正した。</p> <p>① 次のページの(あ)～(す)の三角形を辺の長さに目をつけて、(1)～(3)の3つの仲間に分けてみよう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																				
	69	写真	修正	12cmのストローを中点の線で、10cmのストローを小点の破線、8cmのストローを中点の実線、6cmのストローを小の実線で表示した。三角形の中に「あ。」～「す。」の記号を表示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																				
	71	図	修正	<p>☆2のコンパスを使った作図ではコンパスを削除し、線のみを表した。文章で補足説明した。</p> <p>☆2 コンパスを使って図のように書きましょう。 (1) コンパスで5cmの長さを測る。アに針をさして半径5cmの円の一部を書く。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																				

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4上				(2) イに針をさして5cmの円の一部を(1)で書いた線と交わるように書く。 (3) (2)の交点がウです。ウとア、イを結んでできあがり。	
	75	写真	削除	「やってみよう」の写真を削除して、次のように文章で説明した。 1. 身の回りから、正三角形や二等辺三角形の形をしたものを見つけてみよう。 例えば、正三角形はトライアングル、車の非常停止板、時計、鉄道の鉄橋の骨組みなど。二等辺三角形は洗濯ばさみ、家の屋根、富士山など。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	76	写真	削除	「もの知りコーナー」の写真を削除し、その内容を文章で表現した。 もの知りコーナー 三角形は力もち 三角形は、私たちの生活の中で、強い力がかかるところに多く使われています。例えば、 プランクの支柱、カメラの三脚、合掌造りの家の屋根、橋の支柱など。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	77	絵	削除	ケーキ屋と種屋の挿絵は削除した。 表のケーキとドーナツの絵は、ケーキを△でドーナツを○表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	80	本文	修正	普通の文字での分数を点図で表した。書く順番を表す①～③の数字は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	①のテープ図では、オレンジ色の部分を小の点で埋めた。以下同じように対応した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	82	図	修正	①の問題中のテープ図における赤と青の空欄については、赤を小の凸点、青を中の凸点で表示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	85,87	図	修正	線分図85ページ3と87ページ5の線分図中の実線と破線の空欄は凸線種を変えて表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	89	図	修正	☆2の折り紙の図については、色の部分を小の凸点で埋めて表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	91	本文	修正	「計算うでだめし」の設問を次のように修正した。 計算して、次の表の答えのところに印を付けよう。たて、横、ななめに印の列がいくつできるかな。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	94	図	修正	エジプトの数字を点図にした。 * 1, 2, 3の問題を解く際には表面作図器を用いたり、エジプトの数字カードを作成したりするなどの工夫を考えられる。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	95	図	修正	②のマス目は外枠のみとし、赤線の模様は数を半分にして点図でも触察しやすいようにした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	96	筆算	削除	写真を削除した。その内容を文章で表した。 このページは発展的な内容なので1で筆算の仕方を紹介した。2の虫食い算では1の筆算の仕方を使って考えるようにした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	98	図	削除	正三角形で立体を作ろう！	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4 上				教科書と同じ図を画用紙などでつくり組み立てる課題である。原典の解答では完成した立体が載せられているが、点字では立体の名称を表示した。	
	99	本文	差し替え	<p>問題文を差し替え、姉と弟の会話にした。</p> <p>姉「ケーキが2個あるから、どちらかあげる。」 弟「どうもありがとう。」 姉「ひとつは$1/6$に切ったもの、もう一つは$1/8$に切ったもの。」 弟「$1/6$のほうをちょうどいい。」 姉「では、私は$1/8$のほうね。」 弟(やった！ 大きい方をもらっちゃった。) ケーキをもらってみると弟の方が小さかった。 弟(あれ？) 博士「元のケーキの大きさは…。」 (ケーキの図を入れる)</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	102	表	修正	表の内容を原典通りにすべてを載せるのは困難なので、かけられる数は11から、かける数は1から書けるだけ入れるようにした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
4 下	2	絵	修正	「これまでに学習したわり算をふりかえろう」 森、山の絵を削除し、計算と道のみを表示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	3	絵	削除 文章化	<p>導入の絵を削除し、文章で次のように表記した。</p> <p>色紙が60枚あります。1人に□まいづつ分けると、何人にわけられますか。□の中には5, 8, 20のどれかが入ります。</p> <p>かずや「5や8だったら、計算できるね。」 まみ「20の場合は、どうやるのかな。」 なおこ「九九を使ってできるのかな。」 ゆうた「式はどうなるのかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5	本文	削除	「筆算のしかたを考えよう」の筆算の図を削除し、☆2の問題を以下のように差し替えた。 ☆2 商は何桁になりますか。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6	筆算	修正	<p>「筆算のしかたを」を以下のように修正した。</p> <p>$87 \div 21$の計算のしかた</p> <p>(1) 割られる数の10の位は8。割る数の10の位は2。 8を2でわる。$8 \div 2 = 4$。1の位に商4がたつ。 (2) 21に4をかける。$21 \times 4 = 84$。 (3) 87から84をひく。$87 - 84 = 3$ だから、答えは4。あまりは3 (4) $87 \div 21 = 4$ あまり 3</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
		問題	修正	①の問題の次のように修正した。 $76 \div 23$ の 計算をしましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	11	本文	修正	筆算のしかた ①の問題の書き換え	

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4 下				<p>① 色紙が345まいあります。この色紙を21人で同じ数ずつ分割すると、1人ぶんは何枚になって、何枚ありますか。</p> <p>『色紙の図』</p> <p>計算のしかたを考えよう。</p> <p>アカリ「これまでの計算とどこが違うのかな。」</p> <p>☆1 商は何桁になりますか。</p> <p>りつこ「100のたばは、たばのままでは21人では分けられない…」</p> <p>(2) $34 \div 21$の計算をして、10の位にたつ商をもとめましょう。</p> <p>かずや「10枚の束34束を21人で分けると…。」</p> <p>まこと「10枚の束が13束と、ばらが5まい残るね。」</p> <p>(3) $135 \div 21$の計算をして、1の位にたつ商を求めましょう。</p>	
18	筆算	図		「やってみよう」の世界のわり算はそのままの形で点図にして示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
19	問題	修正		<p>▷ 1 の問題を次のように修正した。</p> <p>1. □に当てはまる数を書いて、$468 \div 32$の計算のしかたを考えましょう。</p> <p>(1) わられる数の100の位は4。わる数の10の位は3。 4を3でわる。$4 \div 3 = \square$あまり1 10の位の商は□</p> <p>(2) 32と□をかける。$32 \times \square = 32$</p> <p>(3) 46から32をひく。$46 - 32 = 14$ 10の位の残りは140。</p> <p>(4) 10の位の残りの140と1の位の8でわられる数は148。</p> <p>(5) わられる数の100、10の位は14。わる数の10の位は3。14を3でわる。$14 \div 3 = \square$ あまり2 1の位の商は□</p> <p>(6) 32に□をかける。$32 \times \square = 128$</p> <p>(7) 148から128をひく。$148 - 128 = \square$ あまりは□</p> <p>(8) 10の位の商の□と1の位の商は□で答えは□。</p> <p>(9) $469 \div 32 = \square$あまり□となる。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	問題	修正		<p>▷ 2 の②筆算形式を削除し、次のように修正した。</p> <p>2. 計算の間違えを見つけて正しく計算しましょう。</p> <p>(1) $97 \div 24 = 40$あまり17</p> <p>(2) $829 \div 27 = 3$あまり19</p> <p>(3) $583 \div 19 = 29$あまり32</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
22	写真	修正削除		「どれだけ回っているのかな？」の写真は、時計の写真のみを点図化し、他は削除した。 角度の変化の図は、円の図と線の図を対にしてのせる。	編集の具体的方針(4)に基づく。
24	図	修正		「角度のはかり方」 盲人用の分度器で 5° 以下の目盛りを正確に測定するのは困難である。そのため、測定する角度を 5° 単位で測れるものに変更した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4 下				5° 以下の角度も予測して測ることはできるので、機会があったら挑戦してみるのもよい。	
	26	本文	修正	☆1の全円分度器の目盛りを0, 90, 180, 270のみにする。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31	図	修正	<p>☆2の坂道分度器の説明の図を文章化して示した。</p> <p>すべり台や坂道などのような、かたむいているところの角度をはかってみよう。</p> <p>(1) 該当ページの長方形を切り取り、厚紙にはる。厚紙には切り取った長方形と同じように切り込みを入れる。</p> <p>(2) 該当ページの分度器を切り取り、図のように切り込みと線に合わせて貼る。</p> <p>(3) 該当ページの三角形の「はり」を切り取り、糸を中心線に合わせてテープでとめ、5円玉などのおもりをつける。</p> <p>(4) 糸を(2)の分度器の中心に合わせ、切り込みからうらへ回しテープで留める。</p> <p>かたむいているところにおいてはりの示す角度を読みとろう。</p> <p>* 付属の分度器で測りにくい時は盲人用分度器を貼ってもよい。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	33	本文	修正	<p>「計算うでだめし」の答えに「色をぬる」課題を「印を付ける」課題に変更した。</p> <p>* カタカナで「ユメ」の文字パターンがでてくるので、カタカナの説明をすることが望まれる。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	34	写真	削除 文章化	<p>「どれもきっちりした数だけれど？」の新聞の写真は、削除し、次のように文章化した。</p> <p>どれもきっちりした数だけ?</p> <p>新聞には、いろいろな数がでています。</p> <p>(1) 『歩行人類の歴史さらに100万年古いかも』『700万年前の猿人化石って?』</p> <p>(2) 『ドジョウすくい5000匹!!』</p> <p>(3) 『120億年前に生まれた宇宙』</p> <p>くみこ「700万, 100万, 5000…と、どれもきっちりした数だけど、本当にそうかな。」</p> <p>たかし「120億年前は、来年になったら120億1年前というのかな。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	35	写真	削除	<p>導入部の写真を削除、次のように文章化した。</p> <p>およその数で表そう</p> <p>市民ランナーが大勢参加することで有名な、青梅マラソンの記事です。</p> <p>1987年『青梅マラソンに1万5000人』</p> <p>この年の参加者は14514人</p> <p>1992年『奥多摩路に早春踏みしめ14000人』</p> <p>この年の参加者は14158人</p> <p>先生「見出しの人数はどれもおよその数ですね。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4 下				たかし「参加者の数は350人ぐらいしか違わないのに、1000人も違うのは…。」 くみこ「およその数にするには、何かきまりはあるのかな。」	
	38	問題	修正	⑤の問題を次のように修正した。 次の(1), (2)の数は千の位で四捨五入した数です。もとの数を下の(あ)～(お)から選びましょう。 (1) 120000 (2) 130000 もとの数 (あ) 120438 (い) 126348 (じ) 115000 (え) 134999 (お) 125001	編集の具体的方針(4)に基づく。
	41	写真	削除 文章化	「やってみよう」☆1の新聞の写真を削除し、次のように文章化した。 ☆1 身の回りで使われているがい数を探してみよう。 例えば、新聞には (1) 『アフガン難民の子にピースパック。ガールズカウト文房具など計約10万個』 (2) 『日本最古の象の化石。長崎・佐賀の県境で1900万年前のもの』 (3) 『日本一ノッポの雪だるま完成。青森県の八甲田山麓、高さ約31メートル』 道路には『日本橋7km, 三宅坂3km』 ピカリ「新聞や年かんなどを見るといいよ。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	42	表	修正	▷3の表を修正し、つぎのように文章化した。表の空欄を埋める課題を設間に変更した。 3. 次の表は北九州市の門司港にある建物の入場者数です。次の(1), (2)の問い合わせに答えましょう。 北九州市の門司港にある建物の入場者数(平成13年) 建物の名前 人数(人) 旧門司税関 262564 門司港レトロ展望室 218666 旧門司三井俱楽部 214574 (1) それぞれの人数の100の位を四捨五入しましょう。 (2) それぞれの人数を1万までの概数にしましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	44	絵	削除	導入部の絵を削除して表にして表した。 12. 計算の約束を調べよう まことさんとなおこさんがハンバーガーショップにいきました。 まこと「500円でほしいものを買ってみよう。おつりはいくらかな。」	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考																										
4 下				<table> <tbody> <tr><td>品物</td><td>値段(円)</td></tr> <tr><td>チーズバーガー</td><td>140円</td></tr> <tr><td>チキンバーガー</td><td>190円</td></tr> <tr><td>ホットドッグ</td><td>170円</td></tr> <tr><td>スープ</td><td>210円</td></tr> <tr><td>アイスクリーム</td><td>100円</td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>ポテト(大)</td><td>260円</td></tr> <tr><td>ポテト(中)</td><td>220円</td></tr> <tr><td>ポテト(小)</td><td>150円</td></tr> <tr><td>ジュース(大)</td><td>200円</td></tr> <tr><td>ジュース(中)</td><td>180円</td></tr> <tr><td>ジュース(小)</td><td>160円</td></tr> </tbody> </table>	品物	値段(円)	チーズバーガー	140円	チキンバーガー	190円	ホットドッグ	170円	スープ	210円	アイスクリーム	100円			ポテト(大)	260円	ポテト(中)	220円	ポテト(小)	150円	ジュース(大)	200円	ジュース(中)	180円	ジュース(小)	160円	
品物	値段(円)																														
チーズバーガー	140円																														
チキンバーガー	190円																														
ホットドッグ	170円																														
スープ	210円																														
アイスクリーム	100円																														
ポテト(大)	260円																														
ポテト(中)	220円																														
ポテト(小)	150円																														
ジュース(大)	200円																														
ジュース(中)	180円																														
ジュース(小)	160円																														
49	絵	変更		④の問題に関する絵について、リンゴは大の点、みかんは小の点で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																										
50	写真	削除		<p>☆2 自動車のナンバープレートの写真は削除し、点図で示すとともに、次のように文章化した。</p> <p>☆2 4つの数字を決めて、その間に+、−、×、÷、()を入れて10を作ろう。</p> <p>例えば、「足立500ぞ5146」という自動車のナンバーがあります。この「5146」を使うと、$(5 - 1) \times 4 - 6 = 10$となります。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																										
51	本文	修正		▷ 2の問題について、式に(1)～(3)、問題に(あ)～(じ)の番号を付け、式にあう問題に組み合わせる課題にした。	編集の具体的方針(4)に基づく。																										
52	絵	修正		<p>「どちらが広いかな？」の絵は、必要箇所を点図化し、次のように説明を加えた。</p> <p>どちらが広いかな？</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 遠足に行って(ア)と(イ)のシートを広げました。大きさを比べるために重ねてみました。 (図) (2) テーブルの上に(ウ)と(エ)のテーブルクロスを広げました。(エ)はテーブルより大きかったです。 (3) (オ)と(カ)は畳の部屋を上から見ました。 (4) 2本のひもで(キ)と(ク)の4角形を作りました。 	編集の具体的方針(4)に基づく。																										
53	図	修正		さゆりさんとあきらさんの塗った四角形を異なった大きさの点で埋めて表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																										
59	図 写真	削除		<p>①の教室の絵はたて7cm、横9cmの長方形にして書き、左上の1辺1cmの正方形も書く。</p> <p>☆1の写真是、1m²の図のみを点図化した。</p> <p>①の写真是、削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																										
60	写真	削除		<p>「やってみよう②」の写真を削除し、本文中に次の文を加えた。</p> <p>「17人乗れました。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																										
60,61	写真	削除 修正		面積を示した航空写真是削除し、必要な内容を点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																										

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
4 下	65	設問	修正	「計算うでだめし」の答えを表に書き込む課題については、問題番号順に並べて記録する課題とした。	編集の具体的方針(26)に基づく。
	66	写真	削除 修正	導入部の写真是削除し、時計盤を点図にして示した。文字盤中の青の丸は○に、赤の丸は●で表した。巻末の時計盤はここで使用する。時計の裏表を上下に表示し、それぞれを切り取って貼り合わせるようにした。また、時計を持つ位置を示し、そこにはアヘンの記号をつけた。	編集の具体的方針(4)および(15)に基づく。
	71	絵	修正	ランドルト環は点図にして示した。視力検査表は、全体を示すことが困難なため、一部を紹介した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	72,73	絵	修正	「かけ算を使って」では、それぞれの設問に図が示されているが、必要箇所のみを点図化した。他は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	80	本文	修正	「大きい数のわり算を考えよう。」は、上巻と同様に扱った。 発展的な内容なので1で筆算のしかたを紹介した。2の虫食い算では1の筆算のしかたを使って考えるようにした。	編集の具体的方針(16)に基づく。
5 上	2	写真	削除	写真を文章化した。 身のまわりで使われている小数をさがしてみよう。 プールの水深 1.2m ペットボトルのジュースの量 1.5ℓ 車のガソリンの量 28.56ℓ マラソンコース 42.195km サッカーのゴール 幅 7.32m 高さ2.44m テニスコートのネット 幅 12.798m 高さ1.07m	編集の具体的方針(4)に基づく。
	3	写真	削除 修正	女子の写真を削除し、ポットの水のかさを点図で表示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	4	図	修正	リットルマスの図を点図で表示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5	図	修正	0.01より小さいはしたの表し方を説明した数直線は点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6	図	修正	数直線を点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	7	図	修正	小数のしくみを表した図は、見開きページの点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	8	図	修正	②の図は点図で表した。問題3の数直線目盛りは5mm幅に修正した。 目盛りに「↑をつける」課題は、「しるしをつける」課題に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	10	図	修正	小数と整数のしくみを表した図は、点図で表した。百の位、十の位、一の位の表示は数字で書いた。文章を「上の表に書きましょう」を「図13のどこにくるでしょう。」に直した。 1. 3.4を10倍、100倍、1/10、1/100にすると、どのような数になるか調べましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上					
10,11	設問	修正		「電卓を使って」を「そろばんを使って」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
11	図	修正		<p>②の図は、点図で表した。 ☆1の問題文の「小数点を書きましょう。」を「小数点の位置はどのようにうつりますか。」に修正した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
12	図	修正		<p>③の図は、点図で表した。 ④は問題文を次のように修正した。</p> <p>箱の中に、0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9の数を当てはめて、いちばん大きい数と1番小さな数を作りましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
13	写真 絵	削除 追加		<p>小数の歴史 ステビンの小数の説明図について、図だけでは理解しにくいので、本文の「こうして生まれたのが小数です。」の後に次の文章を付け加えた。</p> <p>ステビンは普通の数字の上に小さな数字をかいたり、数字と数字の間に○で囲んだ数字を書いたりして、整数や小数の位を表しました。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
15	設問	修正		▷2の「()に○を書きましょう。」を「正しいことをいっているのはア, イ, ウ, エのどれでしょう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
16	図	修正		ノートの内容は原典を生かして点字化し、りつこ、なおこのノート中の図も点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
17	絵	修正		「計算うでだめし」の絵は必要箇所のみを見開きの点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
18	図	修正		「かけ算コースとわり算コース」 絵の部分は削除し、必要部分を点図化した。「筆算の池」を「計算の池」、「筆算小屋」を「計算小屋」、「筆算の森」を「計算の森」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
19	写真	削除 修正		導入部の男の子と女の子の写真是削除し、かすみとひろしと名前を付けて内容を文章化した。 ジュースの写真是削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
21	本文	修正		<p>「筆算のしかた」は上から計算する方法を、次のように文章で説明した。</p> <p>3.6×7の計算は次のようにします。</p> <p>① 3.6の1の位、3に7をかけて21。 ② 3.6の1/10の位、6に7をかけて42(4.2)。 3.6×7=25.2</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上				ピカリのふきだしの筆算による計算方法を図示した部分は次のように表した。 $\begin{array}{r} \downarrow 10倍 \\ 36 \times 7 = 252 \\ \uparrow 1/10倍 \end{array}$	編集の具体的方針(4)に基づく。
			本文 修正	筆算の計算問題は横式の問題に直して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
22	本文	修正		[3]の筆算の問題を次のように修正した。 [3] $0.2 \times 4 - 0.8 \times 5$ の計算のしかたを考えましょう。 (1) $0.2 \times 4 = 0.8$ (2) $0.8 \times 5 = 4.0$ ピカリ 「(2)の4.0は4と等しい大きさなので、0は消すんだったね。」	編集の具体的方針(16)に基づく。
			問題 修正	[4]の筆算を横式の問題に直した。 [4] 1.8×34 の計算のしかたを考えましょう。 (1)かけられる数1.8の小数点を右に1桁移したものとして、整数のかけ算と同じように計算する。 $18 \times 34 = 612$ (2)かけられる数のもとの小数点の位置に合わせて、積の小数点をうつ。 $1.8 \times 34 = 61.2$	編集の具体的方針(16)に基づく。
23		修正		問題1の「答えのところに色をぬろう」の問題を次のように修正した。 1. 「計算をしましょう。問題の後ろに答が書いてあります。答を確かめましょう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
			絵 削除	挿絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
24	写真	削除 修正		導入部の男の子と女の子の写真を削除し、かすみ、ひろしと名前をつけて、その内容を文章化した。 [1]の牛乳の写真を削除し、点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
25	写真	削除		牛乳の写真を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		本文 修正		なおこさんの考えの中の筆算を横式の計算に直した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
26	本文	修正		「 $7.2 \div 3$ の筆算のしかた」の計算は次のように表した。 (1) わられる数の大きい位から計算します。 (2) 1の位の計算、7を3でわる。 $7 \div 3 = 2$ あまり1。商2を1の位におく。 (3) $1/10$ の位の計算、1の位からあまり1をおろして12。12を3でわる。商は4(0.4)。 (4) $7.2 \div 3 = 2.4$	編集の具体的方針(16)に基づく。
			本文 修正	②, ③の筆算の計算問題は、横式の計算になおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上		本文	修正	<p>③は次のように表した。</p> <p>③ $6.3 \div 7$ の計算のしかたを考えましょう。</p> <p>(1) 1の位の計算, $6 \div 7$だから商はたたない。0</p> <p>(2) $1/10$の位の計算, ①の6と$1/10$の位の3で63 $63 \div 7 = 9$ (0.9)</p> <p>(3) $6.3 \div 7 = 0.9$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
	27	本文	修正	<p>④の筆算を横式の計算に直して次のように説明した。</p> <p>④ $95.2 \div 28$の計算のしかたを考えましょう。</p> <p>(1) 10の位の計算, $9 \div 28$だから商はたたない。</p> <p>(2) 1の位の計算, ①の9と5で95。95を28でわる。 $95 \div 28 = 3$あまり11</p> <p>(3) $1/10$の位の計算, あまりの11と2で112。112を28でわる。 $112 \div 28 = 4$ (0.4)</p> <p>(4) $95.2 \div 28 = 3.4$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
	28	本文	修正	<p>⑤の☆1 「$46.7 \div 3$ の筆算のあまり17はどんな数が17こあることを表していますか。」を次のように示した。</p> <p>小数のわり算の、あまりの大きさについて考えよう。</p> <p>(1) 10の位の計算, 4を3でわる。商の10の位に1がたつ。 $4 \div 3 = 1$ あまり 1</p> <p>(2) 1の位の計算, 10の位のあまり1と, 1の位の6とあわせて16。16を3でわる。$16 \div 3 = 5$ あまり 1</p> <p>(3) $1/10$の位の計算, あまり1と7で17 (1.7)</p> <p>(1)上の計算で最後の17はどんな大きさの数が17こあることを表していますか。</p> <p>$46.7 \div 3 = 15$ あまり </p> <p>1/10の位の計算は, $46.7 \div 3 = 15$あまり17となっていますが, 小数点をつけると$46.7 \div 3 = 15$あまり1.7ということになります。</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
			修正	⑪の筆算の式は横式にして示した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	29		修正	<p>⑥の「わり算の筆算で計算を続けるしかたを考えよう。」を次のように修正した。</p> <p>(1) 1の位の計算, 6を4でわる。商の1の位に1がたつ。 $6 \div 4 = 1$ あまり 2 あまり2は0.1の何こぶんの大きさですか。</p> <p>(2) 6を6.0と考えてわり算を続けましょう。</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
		本文	修正	<p>⑦の「$1.7 \div 5$ の計算をわりきれるまでしましょう。」を次のように示した。</p> <p>(1) 1の位の計算, 1を5でわる。商の1の位に商がたたない。(0)</p> <p>(2) $1/10$の位の計算, 1の位の1と7で17。(1.7)</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上				<p>17を5でわる。 商の1／10の位に3がたつ。(0.3) $17 \div 5 = 3$あまり2 (3) 1／100の位の計算、1／10の位のあまり2と 1／100の位に0をたてて20。 20を5でわる。商の1／100の位に4がたつ。 (0.04)。 $20 \div 5 = 4$でわりきれる。 (4) $1.7 \div 5 = 0.34$</p>	
	30	絵	削除文挿入	[1]の建物の絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31	写真	修正削除	キリンの写真を削除し、点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	32	本文	削除修正	<p>問題1の「答のところに色をぬろう。」の課題を次のように修正した。</p> <p>1. 計算をしましよう。問題の後ろに答が書いてあります。答を確かめましょう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	33	本文	修正	筆算の計算を横式に直した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	34	写真	修正	導入部の「畑の写真」は、簡単な図形(三角、四角、平行四辺形、台形、ひし形)を組み合わせた点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	35	図	修正	導入部の地図と略図は点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	37	写真	修正	[2]の垂直線の作図を示した写真は三角定規と線のみを点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	38	絵	削除	[1]の絵地図は削除し、略図のみを点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	39	絵	削除	「やってみよう3」の長方形の折り方を示した紙の絵は、横から見た図に直して点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	41	写真	修正	平行線の作図を示した写真は、三角定規と線のみを点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	42	図	修正	<p>「やってみよう」☆1, ☆3の図および写真は点図で表し、さらに☆3は次のように文章化した。</p> <p>☆3 身の回りから垂直や平行などをさがそう。たとえば靴箱の枠、ポストの手紙入れ口、ノートの罫線、窓のブラインド、はしご、窓枠、ろく木などをあげることができます。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	43	絵	修正	「いろいろな四角形」の絵地図は要素のみを点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真 図	削除 修正	[1]の作図の過程を示した写真は削除し、課題の図は点図で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	46	本文	追加	[3]に次のような文を追加した。 はじめに辺BCをかき、分度器で辺BCから70度をはかり、辺ABを書きました。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上		図	追加	<p>「ゆうたさんの考え」は図だけでは理解が困難なので、次の文章を付け加えた。</p> <p>① コンパスで頂点Cを中心として辺A Bの長さの円をかく。 ② コンパスで頂点Aを中心とした辺B Cの長さの円をかく。 ③ 頂点AとD, 頂点CとDを結ぶ。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
48	絵	削除		⑤, ⑥の図中のコンパスの絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
50	本文	修正		[6]の表中に「○をかきましょう」という設問は「しるしをつけましょう。」になおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
51	絵	修正		問題3の図においてはさみの絵を削除し、文字で「くる」と入れた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
52	写真	削除		<p>☆3の写真を削除し、文章化した。</p> <p>☆3 身のまわりから、いろいろな四角形の形をしたものをさがそう たとえば、滑り台、窓枠、切手、屋根、跳び箱、滑り台のてすり、金網のフェンス、ブロック塀の穴の形、門の扉などがあります。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
55	設問	修正		<p>「計算うでだめし」は教科書に答えを記入する課題になっているので、次のように修正した。</p> <p>どんな文ができるかな? 計算をして、問題の後ろにある答の文字を順に並べよう。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
57	絵	削除		導入部分の先生と子どもの挿絵し、文章のみを生かした。また、[1]のジュースを入れている子どもとジュースの挿絵を削除し、課題に関連する部分を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
60	設問	修正		[1]の「色をぬって」を「しるしをつけて」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
63	設問	追加		▷1は、答えが最後に示されているので、設問の「計算をしましょう。」に「問題の後ろに答が書いてあります。答を確かめましょう。」を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
64	図	修正		「計算うでだめし」の図は必要部分を見開きの点図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
65	挿絵	削除		導入部分の挿絵を削除し、文章部分のみを生かした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
67	本文	修正		③の設問について、点字教科書ではページ数が右側に書いてあるので、「この教科書の左のページ数は偶数ですか、奇数ですか。」という設問の「左のページ」を「右のページ」に変更した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
70	本文	修正		[4]の「まみさんの考え方、ゆうたさんの考え方」の図の中の「×2」「÷2」を、「2をかける」と「2でわる」と文で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
72	挿絵と表	削除修正		挿絵を削除し、表を文章化した。	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上				<p>小数お花畠 0.3×6 3.6×7 「次は、どんなかけ算かな。」 「今までに通ったかけ算はどれかな。」 「地図を見てみよう。」 (1), (整数) × (整数) (2), (整数) × (小数) (3), (小数) × (整数) (4), (小数) × (小数)</p> <p>小数牧場 $3.6 \div 3$ $7.2 \div 3$ 「次は、どんなわり算かな。」 「今までに通ったわり算はどれかな。」 「地図を見てみよう。」 (1), (整数) ÷ (整数) (2), (整数) ÷ (小数) (3), (小数) ÷ (整数) (4), (小数) ÷ (小数)</p> <p>まだ学んでいない小数のかけ算やわり算があります。</p>	
73	挿絵	修正		<p>導入部の挿絵を削除して文章化して表した。</p> <p>7. 小数のかけ算を考えよう まこと 「1m90円のリボンを3m買おうかな。」 レジのお兄さん 「270円です。」 なおこ 「わたしは1m90円のリボンを2.6m買おうと思うけど・・・。わたしのはいくらになるのかな」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
75	写真	削除		針金とパイプの写真を削除し、文章化して表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
76	本文	修正		<p>「2.3×2.8の計算のしかたを考えよう」を次のように修正した。</p> <p>2.3を10倍すると23。小数点が右へ1桁うつる。 2.8を10倍すると28。小数点が右へ1桁うつる。 (1) 23×28の計算となる。 23の1の位の計算, $3 \times 28 = 84$ 23の10の位の計算, $20 \times 28 = 560$ (2) $84 + 560 = 644$ 小数点を移したので答えは、元の計算の100倍になっている。 そこで644を100で割る。$644 \div 100 = 6.44$ $2.3 \times 2.8 = 6.44$</p>	
	本文	修正		「小数をかける筆算のしかた」の説明を以下のように修正した。	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上				<p>小数をかける計算のしかた</p> <p>(1) 小数点がないものとして計算する。 2.3×2.8の計算では 2.3の小数点を右へ1桁うつす。 2.8の小数点を右へ1桁うつす。</p> <p>(2) 積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点の右にある桁数の和だけ、右から数えてうつ。 2.3×2.8の計算のかけられる数とかける数の右にある桁数の和は2桁。 $23 \times 28 = 644$となるので、積の小数点を左へ2桁うつすと6.44となる。 $2.3 \times 2.8 = 6.44$ キラリ「かける数が小数のときも、整数のときと同じように計算できるね。」</p>	
77	本文	修正		<p>③ 「右の計算のしかたを考えましょう。」のタイトルを「次の」に改め、説明を次のように修正した。</p> <p>③ 次の計算のしかたを考えましょう。</p> <p>(1) 4.2×7.5 ① 小数点がないものとして計算すると、$42 \times 75 = 3150$ ② 積の小数点を、かけられる数とかける数の小数点の右にある桁数の和だけ右から数えてうつと$4.2 \times 7.5 = 31.50$となる。最後の0はいらない。 ③ $4.2 \times 7.5 = 31.5$</p> <p>(2) 0.4×2.3 ① 小数点がないものとして計算すると、$4 \times 23 = 92$ ② 積の小数点を、かけられる数とかける数の小数点の右にある桁数の和だけ右から数えてうつと92の9の前に小数点をうつことになる。0.92と表す。 ③ $0.4 \times 2.3 = 0.92$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
78	本文	修正		<p>⑥の「次の計算のしかたを考えましょう。」を次のように修正した。</p> <p>0.2×0.3</p> <p>① 小数点がないものとして計算すると、$2 \times 3 = 6$ ② 積の小数点を、かけられる数とかける数の小数点の右にある桁数の和だけ右から数えてうつと0.06となる。 ③ $0.2 \times 0.3 = 0.06$</p>	編集の具体的方針(16)に基づく。
81	本文	修正追加		問題1「計算をしましょう。」の設問の最後に「問題の後ろに答えが書いてあります。答えを確かめましょう。」を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
84	本文	修正		問題1「計算の間違いを見つけて、正しく計算しましょう。」を「計算の間違いを直しましょう。」になおす。筆算を横式になおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
85	本文	修正		「計算うでだめし」の「答えのところに色をぬろう。」の課題を次のように修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5上				「計算をして問題の後ろに書いてある答えのところにしるしをつけよう。」	
	87	挿絵	削除修正	導入部の挿絵を削除し文章化して表した。 8. 小数のわり算を考えよう まこと 「2mで200円のリボンを買おうかな。」 なおこ 「わたしは、2.5mで200円のリボンを買おうと思うけど・・・。1mいくらになるのかな。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	90	本文	修正	「☆2 小数でわる計算のしかた」を次のように修正した。 7.8 ÷ 6.5 の計算のしかたを考えましょう。 $\begin{array}{r} 7.8 \\ \div \quad 6.5 \\ \downarrow 10\text{倍} \qquad \downarrow 10\text{倍} \\ 78 \qquad \qquad 65 \end{array}$ 小数でわる計算のしかた (1) わる数の小数点を右に1桁うつして、整数になおす。 (2) わられる数の小数点も、わる数の小数点をうつした数だけ右にうつす。 7.8 ÷ 6.5 の計算では 78 ÷ 65 となる。 わる数が整数のときと同じように計算し、商の小数点はわられる数の右にうつした小数点にそろえてうつ。 $78 \div 65 = 1.2$ $7.8 \div 6.5 = 1.2$	編集の具体的方針(16)に基づく。
	91		修正	[3]を次のように修正した。 (1) $2.8 \div 3.5$ (2) $1.8 \div 2.4$ (3) $8 \div 2.5$ わる数の小数点を右にうつして、整数になおして計算します。わられる数の小数点の位置もわる数の小数点をうつした数だけ右にうつします。 $2.8 \div 3.5$ は、 $28 \div 35$ になります。商は0.8です。 $1.8 \div 2.4$ は、 $18 \div 24$ になります。商は0.75です。 $8 \div 2.5$ は、 $80 \div 25$ になります。商は3.2です。 商の小数点の位置に気をつけて計算してみましょう。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	93		修正	☆1の「なおこさんの考え方」を次のように修正した。 なおこさんの考え方 わられる数とわる数の小数点を右に1桁うつしたものとして、整数の計算になおして計算する。 $25 \div 7 = 3$ あまり4となる。 「わられる数の小数点を元の小数点の位置にもどして考えると、あまりの4は0.1が4こ」 $2.5 \div 0.7 = 3$ あまり0.4 答え □こ あまり□ 小数点の位置にもどして考えます。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	98	本文	修正	▷1, ▷2の筆算を横式になおし、「○をつけて」を「しるしをつけて」に「筆算のしかた」を「計算のしかた」になおした。	編集の具体的方針(16)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5 上	99	絵	削除 追加	問題4の挿絵は削除し、問題文のみを生かした。文の最後に「西山トンネルの長さは9.8Km、東山トンネルの長さは2.8Kmです。」という文章をくわえた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	101, 102	設問	追加	各問題のはじめに「計算をしましよう。問題の後ろに答えが書いてあります。答えを確かめましょう。」の一文をくわえた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	104	本文	修正	問題1を見開きで表し、まほうじんの「×」や「÷」、「+」は「かける」、「わる」、「たす」とことばになおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	105	本文	修正	問題1、問題2、問題3の筆算を横式に直した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	108	本文	修正	問題1の筆算を横式に直した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
	110	本文	修正	問題1の筆算を横式に直した。	編集の具体的方針(16)に基づく。
		本文	修正	問題2の筆算を横式に直した。 2. かくれた数字は何ですか。 ただし、□は皆同じ数字ではありません。(□は点字のめになおす。) (1) $47.\square \div 1.\square = 3\square$ ① 1の位の商に3をたてると、 $1\square \times 3 = 4\square$ 。わられる数の47から4□を引くと5が残る。 $47 - 4\square = 5$ ② ①の5とわられる数の1／10の位の数□とあわせて5□。 1／10の位に商□をたてると、 $1\square \times \square = 5\square$ 。 $5\square - 5\square = 0$ わりきれて、あまりは0 ③ 小数点を整理して $47.\square \div 1.\square = 3\square$ (2) $6.1\square \div 0.\square 4 = \square\square.\square$ ① 1／10の位に商□をたてると、 $\square 4 \times \square = \square 8$ 。わられる数の61から□8を引くと13が残る。 $61 - \square 8 = 13$ ② ①の13とわられる数の1／100の位の数□をあわせて13□。1／100の位に商□をたてると、 $\square 4 \times \square = 12\square$ 。 $13\square - 12\square = 12$ ③ ②の12とわられる数の1／1000の位の数をあわせて12□。 1／1000の位に商□をたてると、 $\square 4 \times \square = 12\square$ 。 $12\square - 12\square = 0$ 。わりきれて、あまりは0 ④ 小数点を整理して $6.1\square \div 0.\square 4 = \square\square.\square$	編集の具体的方針(16)に基づく。
5 下	2		削除 修正	「三角形でしきつめられるかな」写真を削除した。三角形の図は輪郭線のみで示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	4	写真	削除 修正	☆3の写真を削除し、設問の「180°になることを確かめましょう。」を「180°になることを分度器を使って確かめましょう。」に修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5 下	6	本文	修正	☆1のまことの絵は次のように文章化した。 まこと「五角形を三角形で区切ってみたらどうかな。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	7	写真	削除修正	「身のまわりの多角形」の写真是削除し、次のように文章化した。 「身のまわりの多角形には、形が美しく整ったものがよくみられます。たとえば、サッカーボールの五角形の模様、六角形のえんぴつ、八角形の掛け時計などがあります。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	10	写真	削除	「四角形のしきつめ」中の作業をしている様子の写真是削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	11	図	修正	問題3の図形は、それぞれア～エの記号をつけ、図形の形1個だけとりあげ1.5倍の大きさに拡大して表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	12	挿絵	削除修正	導入部の挿絵は削除し、次のように文章化した。 10. だいたいいくらになるのかな ひろこさんたちは、ショッピングセンターに出かけました。 おかし売り場 ガム 92円 チョコレート 89円 グミ 96円 あめ 36円 せんべい 184円 ポテトチップス 168円 クッキー 143円 ひろこ「ほしいものはチョコレートとガムと・・・。」 文ばう具売り場 はさみ 445円 ボールペン 145円 定規セット 670円 コンパス 290円 色えんぴつ 680円 マーカーペン 480円 ノート 130円 色紙 175円 だいすけ「はさみとボールペンとコンパスを買おう。」 日用品売り場 トイレットペーパー 378円 せんたく用せんざい 418円 シャンプー 475円 リンス 475円 はみがき 246円 台所用せんざい 188円 ティッシュペーパー 329円	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5 下				けいこおばさん「1000円以上買うと駐車料金が無料になるわ。」	
	13	写真	削除	品物の写真は削除して、ことばで表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	14	設問	修正	「計算うでだめし」の設問の「計算をして、答えの順に文字をならべよう」を「計算をして、答えの順に問題の後ろに書いてある答えの文字をならべよう。」になおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	17	絵	削除	導入部の挿絵を削除して、文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	22	図	削除	☆4の三角形の図は前ページと重複するので削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	26	写真	削除 追加	「やってみよう」の手の形を写し取っている作業中の写真を削除し、次のように文章化して表した。 自分の左手を表面作図器におき、手のまわりを写しとり、面積をしらべましょう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	28	図	修正	問題3の設問中の「色をぬった部分」を「点でうめた部分」になおし、図もそのように表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31	絵	削除	導入部の挿絵を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	37	設問	修正	「計算うでだめし」の設問を次のように修正した。 「計算をして、問題の後ろに書いてある答えのところにしるしをつけよう。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	38	写真	削除 修正	「比べてみよう 問題3」の写真を削除し、文章化した。 お買い得なのは(1)と(2)のどっちかな? (1) 筆入れ 1200円を700円で安売りします。 (2) 筆入れ 1000円を500円で安売りします。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	48	写真 表	削除 追加	「失われる熱帯林」の写真は削除し、森林の面積を表した表の次に「減った割合を電卓で 計算しましょう。」とくわえた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	49	本文	追加	問題1のまことのせりふに次の文を追加した。 「図10のように棒グラフを作ったらいいと思います。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	50	図	修正	帶グラフと円グラフの中に入れる名前を次のように省略して表した。 ト・・東北 チュ・・中部 カ・・関東 キュ・・九州 キ・・近畿 チ・・中国 ホ・・北海道 シ・・四国	編集の具体的方針(4)に基づく。
	54	図	修正	「やってみよう」☆1の「算数新聞」の円グラフの中に入れる名前を省略して表した。 平成12年の男女別の割合 スシ・・おもし テ・・ステーキ ヤ・・焼肉	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考																					
5 下				<p>ラ・・ラーメン ハ・・ハンバーグ カ・・カレーライス ピ・・ピザ サ・・さしみ フ・・フライドチキン ガ・・ハンバーガー¹ ウ・・うどん ス・・スパゲッティ ポ・・ポテトフライ ソ・・その他</p>																						
		写真	削除修正	<p>「やってみよう」☆2の写真を削除し、次のように文章化した。</p> <p>☆2 身のまわりから、割合をさがそう 例えば コピー機の拡大の割合150%， 広告の朝市20%割引， レジにて今ついてる値段から5割引， みかんオレンジ果汁100%ジュースなどがあります。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
56	絵		削除修正	<p>「ものさしを見つけよう」問題1の挿絵を削除し、文章化した。</p> <p>1 両手を広げた長さは、身長とだいたい同じです。ゆきさんの身長は140 cmです。教室の黒板の横の長さはゆきさんが両手を広げて3人分ありました。黒板の横の長さはおよそ何mですか。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
57	絵		削除修正	「ものさしを見つけよう」問題3、5の挿絵は削除し、問題4の挿絵は腕と手を簡略化して点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
58	写真		削除修正	<p>「一回転でどこまで進むのかな？」の写真は削除し、次のように文章化した。</p> <p>わたしたちは4種類のタイヤの大きさの違う一輪車を回して、タイヤが1回転するとどのくらい進むのか調べてみました。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
59	写真		削除	導入部の写真を削除し、必要な部分を点図化した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
61	写真		削除修正	<p>☆3の写真は削除した。</p> <p>円周のはかり方は簡単な略図になおし、次のような説明を加えた。「円筒の茶筒の周りをテープなどではかり、そのテープの長さを物差しではかる。」</p> <p>円形をした事物の写真を削除し、次のように文章化した。「円の形をしたもの、例えば、なべ、コーヒーの缶、コーヒーカップ、おぼん、ジュースの缶などがあります。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
64	写真		削除修正	<p>「やってみよう」☆1、☆2の写真を削除し、文章のみで表した。</p> <p>☆2 円の形をしたものをさがして、円周の長さをはかり、直径のおよその長さを調べてみよう</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調べるもの</th> <th>円周の長さ</th> <th>直 径</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木の幹</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>かぼちゃ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>はくさい</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>キャベツ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>りんご</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グレープフルーツ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	調べるもの	円周の長さ	直 径	木の幹			かぼちゃ			はくさい			キャベツ			りんご			グレープフルーツ			編集の具体的方針(4)に基づく。
調べるもの	円周の長さ	直 径																								
木の幹																										
かぼちゃ																										
はくさい																										
キャベツ																										
りんご																										
グレープフルーツ																										

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
5 下	69	写真	削除 修正	④のピザの写真を削除し、簡単な図で示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	71	本文	追加	「力をつけよう」は電卓を使う問題なので、ページのはじめに「電卓を使って計算しましょう。」の文を追加した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	73	設問	修正	「計算うでだめし」の「計算をして答えの順に文字をならべよう。」の設問を「計算をして、問題の後ろにある答えの文字を順にならべよう。」に修正して示した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	74	挿絵	修正	内容理解に影響のない挿絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	79	設問	修正	「計算練習」の各問題のはじめに、「計算をしましまう。問題の後ろに答えが書いてあります。答えを確かめましょう。」の文を加えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	84		修正	①の図は点図で示し、「色をぬった部分」を「点でうめた部分」になおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	85		削除	②の筆算式を削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	86	本文	修正	問題1の文章中の「下のように」を「次のように」に修正した。店屋を「A子さんのお店」と「B男さんのお店」とつけ替えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	87	絵	修正	問題1のうさぎとかめの絵を削除し、言葉で「うさぎ」「かめ」と表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	問題3の課題図については点図で示し、「色をぬった部分」を「点でうめた部分」になおした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
6 上	2	絵 写真		<p>絵や写真を削除して次のような文章で表現した。</p> <p>どんな数が並んでいるかな？</p> <p>次に示すものには、数字がいくつも書かれています。こうした数字はどんなふうに並んでいるのでしょうか。</p> <p>ア. 算数の活字の教科書のページ数</p> <p>点字の教科書のページ数は、右側のページの右上だけに「1, 3, 5, 7, 9, ……」</p> <p>のように書かれていますが、算数の活字の教科書では、左側のページの左下に、「2, 4, 6, 8, 10, ……」、右側のページの右下に「3, 5, 7, 9, 11, ……」のように両側にページ数が書かれています。</p> <p>イ. 九九の表</p> <p>表1のような九九の表で、ある行または列に注目して横や縦に数字を読んでみましょう。</p> <p>ウ. カレンダー</p> <p>図1は2005年4月のカレンダーです。いろいろな方向から数字を読んでみましょう。</p> <p>エ. 1日, 1時間, 1分, 1秒の関係を表す式</p> <p>1日=24時間 1時間=60分 1分=60秒</p> <p>キラリ 「図2のように時計の針の1周が、360° になっていることと関係があるのかな…。」</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
6上	24	本文	修正	<p>分数の分母と分子の約分の表記については、原点のように数字に斜線をつけて表すことは難しいので、次のような表記とした。</p> <p>「$26/48 = (26 \div 2)/(48 \div 2) = 13/24$」</p> <p>約分の表記については、以下同様とした。</p>	編集の具体的方針(24)に基づく。
	25	本文	修正	<p>問題5で「計算しましょう」は、設問の文章のあとに「問題の後にある答えから選びましょう。」の文を追加し、答えは問題の後に箇条書きで示した。</p> <p>以下類似した形式の内容については、同様に扱った。</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	26	本文	削除修正	<p>分数カードゲームを行うにあたり、「キラリ」のふきだしで、101ページ(巻末)のカードを切り取って使うようになっているが、キラリのふきだし部分を削除し、巻末の切り取り可能なカードも省略した。分数カードについては、図で紹介するにとどめ、学習する際に、図を参考に作ってほしい。</p>	編集の具体的方針(14)に基づく。
	28	写真	削除修正	<p>幅跳びをしてくぼんだ砂場をならす写真是削除し、文章で表現した。</p> <p>ジュースの分け方を示した写真是削除し、コップの図のみを点図で示した。</p> <p>同様に積み木の写真も平面的な表現に変えて、点図で示した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	29	写真図	削除修正	<p>「ならして比べよう」の導入の写真是削除し、その中に示されている牛乳の量を表した図のみを点図化した。人物のイラストも削除し、せりふ部分を文章で示した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	30	絵		<p>問題1の卵の絵と問題2の魚の絵は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	31	本文	修正	<p>ピカリのふきだし部分を次のような文章に置き換えた。</p> <p>ピカリ 「図2のグラフで見ると、牛乳の量が12から18の部分(図3)でならしたことになるんだね。」</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
	32～34	写真絵	削除	<p>牛の写真、牛乳を飲んでいる絵、卵の絵、子どもたちが走っている絵、牧場見学の絵、読書の絵サッカーの絵、搾乳の写真是削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	39	絵	修正	<p>「比べ方を考えよう」にかかる絵は削除し、バンガローにいる子どもたちの数を表した絵のみを点図化した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	43	絵	削除	<p>問題4の鉛筆の写真と問題5の自動車の絵は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	44	絵	削除	<p>2つの花壇の絵は削除した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
	45	写真	削除修正	<p>単位量あたりの考えを使っていろいろな場面の写真是削除し、次のように文章で表現した。</p> <p>ア ガソリンスタンドの燃料の価格表示 レギュラー 1ℓ 92円 ハイオク (1ℓ) 102円</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考																					
6 上				軽油 (1ℓ) 69円 イ お菓子の価格表示 キャラメルポップコーン 120円 10gあたり18.46円 ウ 肉の価格表示 豚肉ロース肉 100g 200円 エ 総菜などの価格表示 ポテトサラダ 100gあたり(円) 200 正味量(g) 115 値段(円) 230																						
	本文	修正		原典のピカリのせりふ「人口10万人を・1つで表して、大きな白地図にかこう。」は、「人口10万人をシール1つで表して、大きな白地図にシールをはろう。」と修正した。	編集の具体的方針(19)に基づく。																					
	地図	削除		原典の日本地図は削除し、その中に記されている都道府県の面積と人口を表にして示した。 2001年の面積と人口 <table> <thead> <tr> <th></th> <th>面積(km²)</th> <th>人口(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道</td> <td>78417</td> <td>5679074</td> </tr> <tr> <td>青森県</td> <td>9607</td> <td>1473954</td> </tr> <tr> <td>秋田県</td> <td>11612</td> <td>1183867</td> </tr> <tr> <td>岩手県</td> <td>15279</td> <td>1413378</td> </tr> <tr> <td>山形県</td> <td>9323</td> <td>1240714</td> </tr> <tr> <td>宮城県</td> <td>7285</td> <td>2370508</td> </tr> </tbody> </table>		面積(km ²)	人口(人)	北海道	78417	5679074	青森県	9607	1473954	秋田県	11612	1183867	岩手県	15279	1413378	山形県	9323	1240714	宮城県	7285	2370508	編集の具体的方針(4)に基づく。
	面積(km ²)	人口(人)																								
北海道	78417	5679074																								
青森県	9607	1473954																								
秋田県	11612	1183867																								
岩手県	15279	1413378																								
山形県	9323	1240714																								
宮城県	7285	2370508																								
46	絵写真	削除修正		「速い、おそいって、どんなこと？」の挿絵やストップウォッチの写真は削除し、文章で説明した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
47	絵	削除		たくみさんたちが走っている様子を表した絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。																					
55	写真絵	削除修正		「いろいろな速さを調べてみよう」の人物の写真や乗り物などの絵は削除し、文章で表現した。 はるか「いろいろな動物の速さと、自分の速さを比べてみました。」 50m走る 私 . . . 8秒 チーター . . . 1.6秒 イヌ . . . 2.8秒 25m泳ぐ 私 . . . 30秒 カメ . . . 2.6秒 イルカ . . . 1.8秒 まさお「いろいろな乗り物の速さについて、調べてみました。」 空 飛行機 . . . 秒速250m ヘリコプター . . . 秒速56m 海	編集の具体的方針(4)に基づく。																					

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
6 上				<p>船・・・秒速6m 陸 自動車・・・秒速11m 自転車・・・秒速5m ゆみ「いろいろな球技での速さについて、調べてみました。」 サッカーのシュート・・・時速110 km 野球の投手の投球・・・時速150 km バレーボールのスパイク・・・時速150 km テニスのサーブ・・・時速200 km 絵で示されている「まだ勉強していない計算は？」は、必要部分を点図化して表した。</p>	
58	絵	修正		絵で示されている「まだ勉強していない計算は？」は、必要部分を点図化して表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
59	絵	修正		<p>黒板に書かれたことがらをもとに話し合っている絵は削除して次のような文章で表した。</p> <p>黒板に次のように書かれています。 1 dl で、板を0.2 m^2 ぬれるペンキがあります。 このペンキ 2 dl では、板を何 m^2 ぬれますか。 $0.2 \times 2 = 0.4$ りつこ「分数もかけ算ができるのかな。」 かずや「0.2は分数でも表せるから…。」</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
84	絵	削除		スーパーマーケットの絵は削除し、問題文のみを枠で囲む形で表記した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
87～88	絵 写真	削除		<p>東京ドームの写真は削除し、敷地全体が分かるように上から見た図を点図で表した。また、東京ドームの敷地の形を正方形と見る図については、野球場は省略し、灰色の部分を裏線で表すとともに裏点でうめて、正方形を点(中)の線で表すようにした。</p> <p>以降の「横浜国際総合競技場」、「阪神甲子園球場」、「札幌ドーム」についても、写真は削除し、図のみを同様に触図化した。</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
92	本文	修正		<p>○で囲んだり斜めの線で消したりする操作を、以下のように修正した。</p> <p>① 表1で、2を残してから、2の倍数をシールで隠します。 ② 3を残してから、3の倍数をシールで隠します。 ③ 隠されずに残っている数のうち、最小の数を残して、その数の倍数を隠します。 ④ ③を繰り返していくと、最後はどんな数が残っていますか。</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
93	絵	削除 修正		干支の絵を省略して表にした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
95	絵 本文	削除 修正		魚の絵は省略して、問題文を次のように修正した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
6 上				たかおさんのつった魚の長さは次の通りでした。 〔4月〕 24 cm 25 cm 23 cm 24 cm 〔5月〕 25 cm 23 cm 22 cm 24 cm 21 cm 〔6月〕 28 cm 25 cm	
				踏切で列車が通り過ぎるときの時間をはかっている絵は省略して、次のように文章で表現した。 先頭の列車が通り過ぎようとしたところから時間をはかりはじめ、最後の列車が通り過ぎてしまうまでの時間は、8秒でした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
6 下	2 ~ 3	写真	削除修正	身の回りにあるいろいろな形の箱の写真は削除して、ア. 「ドリップコーヒーの箱」のような具体的な名称を付け、それぞれ、「上から見た図」、「正面から見た図」の2つの図を表示することで表現する。	編集の具体的方針(4), (5)に基づく。指導に当たっては、実物を用いることが望まれる。
	3	枠	削除	なかまわけをする①, ②, ③の枠は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	4	写真	削除修正	なかまわけをした写真を削除して文章で表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	5	写真	削除	直方体を男の子が調べている写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	6	写真	削除	ティッシュの箱をカメラで写している写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図	修正	見取図については、すべて削除し、立体の図は投影図法、展開図、文章表記等の方法を用いた。投影図法では、「上から見た図」の下に「正面から見た図」を置くようにした。	編集の具体的方針(5)に基づく。
		図	修正	見取図の続きをかいて、見取図を完成させる問題は、投影図法でかく問題に変更した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
7	絵	削除		直方体を切り開いて、平面の上に広げていく様子をかいた図は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	写真	削除		工作用紙で作った立方体の箱の写真は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
9	写真	削除修正		写真を削除して文章で説明した。 身のまわりには、直方体や立方体の形をしたものや、それらを組み合わせたものが数多くあります。 たとえば、高層ビルディングや5個を1パックにしたティッシュペーパー、タンスの引き出しなどは、直方体の形を上に積み重ねたような形をしています。また、お菓子の箱やブロック塀などは、1個の小さなお菓子の箱やブロックを縦横に敷き詰めて、1つの大きな固まりのように扱っています。まこと「どうしてきちんと積み重ねられるのかな。」 りつこ「面の交わり方や並び方に何か秘密が…。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	11	写真	削除修正	「やってみよう」の写真是削除し、以下の文章表記に変えた。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
6 下				たとえば、教室の床と壁、壁と天井、床と天井はどうかな。ラグビー やサッカー のゴールと地面とではどうだろう。	
	12	写真	削除修正	お菓子などの写真は削除し、文章で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	14	写真	削除修正	「やってみよう」のビルや電池などの写真は削除し、次のように文章化した。 私たちの身のまわりでは、サンドウィッチは三角柱、牛乳パックは四角柱、乾電池やジュースの缶、鉛筆などは円柱の形になっています。中には、ポストのように本体が四角柱で足の部分が円柱という2つの立体を組み合わせたような形もあります。奇抜な形としては、三角柱や円柱のビルも実際に造られています。 身のまわりから、角柱や円柱の形をしたものを見つけてさがそう。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		図写真	削除修正	立方体の写真と立方体の展開図を組み立てて、内側のビルの絵をのぞく写真は削除し、展開図のみを触図化した。展開図にかかれていたビルの絵は3本の線のみとし、外側に出すようにした。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	15	図	削除	直方体の見取図は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
	20	写真	削除修正	建物の写真は削除し、建物の大きさを比較するための図を「正面から見た図」で表した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
		絵写真	修正	牛乳パックを積み上げた絵と積み木の写真は、それぞれ投影図法で表した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	22	本文	追加	本文の後に次のような文を追加した。普通文字では、 1 cm^3 (作図線でえがいたもの)とかきます。	編集の具体的方針(2)に基づく。
		図	修正	1 cm^3 の立方体の見取図は展開図に変更した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	25	本文	修正	「下の図に求め方をかきましょう。」という本文を「求め方をいろいろ考えましょう。」と修正した。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	26	図	削除	直方体にかかる図は削除し、文章で表現した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	27	図写真	削除	直方体と立方体の見取図と、 1 m^3 の立方体を作っている写真は削除し、文章で表現した。	編集の具体的方針(4), (5)に基づく。
	28	図	削除	直方体と1リットルます、立方体の見取図は削除し、文章で表現した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	32	写真	削除修正	写真は削除し、文章で表現した。 めんつゆ 水 1 つゆ 1 乳酸飲料 水 4 乳酸飲料の原液 1 コーヒー牛乳 コーヒー 5 牛乳 3 サラダドレッシング 醋 2 オリーブ油 3	編集の具体的方針(4)に基づく。
	33	絵	削除修正	挿絵を削除して文章で表現した。 ただしくんは、酢10mLとオリーブ油15mLを混ぜてサラダドレッシングを作りました。混ぜるときには、5mLが計れる小さじを使いました。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
6 下				さくら「ただしくんの作ったサラダドレッシングおいしいね。」 あきら「同じ味のドレッシングを作りたいな。」 さくら「オリーブ油が120mlだと、酢は…。」 あきら「15mlが計れる大さじを使うとして、酢が大さじ4はいだと、オリーブ油は…。」	
	42～43	絵	修正削除追加	挿絵はすべて削除し、円の図、はかりの図、長方形の図について触図化した。必要に応じて、「お風呂に水を入れます。」や「本を読んでいます。」という説明の文を追加した。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	44	絵	削除修正	水を水そうに入れている絵は削除し、次のように文章で表現した。 かずおとようこは水そうに水を入れています。 ようこ「時間と水の深さとの関係を調べれば…。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	45	図		水そうに水を入れる図で、時計の絵は削除し、「○分後」と文で表記した。また、拡大図の補助線は削除し、拡大図に「5cmまでの拡大図」等、拡大している部分を具体的に示す文章を加えた。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
	46	表	表	比例の表は、原則x yに基づいた。以下、表の表記については、同様に扱った。	編集の具体的方針(9)に基づく。
	51	図	修正	グラフの点図化にあたって、紙面の大きさ、触覚的な観察に適した目盛りの幅等を考慮し、原典では横軸10分まであるが、点図では6分までを表した。縦軸についても、原典では40cmまであるが、点図では25cmまでを表した。	編集の具体的方針(19)に基づく。
	55	写真	削除修正	たくさんの紙を数えようとしている写真是削除し、次のように文章で表現した。 なおきさんとゆみこさんは、机の上にあるたくさんの紙の枚数を数えようとしています。 なおき「こんなにたくさん紙を数えるのはたいへんだよ。」 ゆみこ「何かいい方法はないのかな。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
		写真	削除修正	クリップ、針金、がびょうの写真是削除し、つぎのように文章で表現した。 私たちの身のまわりには、紙の枚数以外にも、「クリップの数」、「針金の長さ」、「がびょうの数」など、そのまま全体を数えたりはかったりすることがたいへんであるものがいろいろあります。 ゆみこ「全体を数えたりはかったりしなくても、求められそうだね。」 なおき「比例の考え方を使うと便利だね。」	編集の具体的方針(4)に基づく。
	57	図	削除修正	立方体と直方体の見取図は削除して、文章で表現した。	編集の具体的方針(5)に基づく。
	61	本文	修正	写真の韓国の教科書の内容は、主旨が伝わるように文章で表した。	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
6 下				<p>韓国の中学校6年生の教科書を調べてみました。</p> <p>先生「どんなことを勉強しているのかな。」</p> <p>ゆり「見たことのあるような気がする…。」</p> <p>韓国の教科書はもちろん韓国の文字で書かれていますが、$6 \div 3 / 4 = 6 \times 4 / 3$などの式は日本と同じです。算数で使われている考え方や記号などは、どこの国でもだいたい同じです。</p> <p>ゆり「文字は分からなくても、どんな算数の勉強をしているのか、だいたい分かるね。」</p>	
62	本文	修正		<p>各国の筆算の考え方の説明は、文章表記に変えた。</p> <p>いくつかの国で行われているくり下がりのあるひき算の筆算のやり方です。日本と同じ考え方の国と、ちがう考え方の国があります。</p> <p>351-127の計算をするとき、スウェーデンやタイ、モンゴルでは日本と同じように考えて計算します。</p> <p>1. 1の位から計算をします。1から7はひけないから、351の10の位から1繰り下げて、 $11 - 7 = 4$</p> <p>2. 10の位の計算をします。1の位に1くり下げたので、351の10の位は4になります。 $4 - 2 = 2$</p> <p>3. 100の位の計算をします。 $3 - 1 = 2$</p> <p>4. 答えは224になります。</p> <p>ドイツでは、くり下がりのあるひき算を次のようにして計算します。</p> <p>1. 1の位から計算をします。1から7はひけないから、351の1の位に10をたして、11として計算します。 $11 - 7 = 4$</p> <p>2. 10の位の計算をします。127の10の位に10をたして3とします。 $5 - 3 = 2$</p> <p>3. 100の位の計算をします。 $3 - 1 = 2$</p> <p>4. 答えは224になります。</p> <p>ようこ「ひかれる数とひく数に同じ数をたしても、差は変わらないことを使っています。」</p> <p>外国では、おつりを求めるとき、次のようにたし算で求めることができます。</p> <p>68ドルの物を買って、100ドル札を出したときのおつりのもとめかた 68ドルに2ドルをたして70ドル。70ドルに30ドルたして100ドル。だから、おつりは32ドル。</p>	編集の具体的方針(4), (16)に基づく。
64	写真	削除 修正		ゴルフや宝石などの写真是削除し、文章で表現した。	編集の具体的方針(4)に基づく。
69	絵 写真	削除 修正		「100年ほど前の算数の教科書」の写真是、部分的に文章化した。授業風景の絵は削除した。	編集の具体的方針(4)に基づく。

学年	ページ	行	修正事項	修 正 内 容	備 考
6 下				<p>(8) $7/8, 2/3, 3/4, 5/6$ (9) $1/3, 7/12, 2/9, 11/18$ (10) $5/6, 3/8, 1/4, 15/16$</p> <p>分数加法 第177かん 分数の加法とは分数2種以上の和を求むる法を云うなり。 (例1) 六分の五に六分の三を加う。答数六分の八分母同一なるにより、各分子を加えその和を通分母の上に置くべし。 $5/6 + 3/6 = 8/6$</p>	
72	図	追加		<p>500年前のヨーロッパの計算方法の図で、1番目から2番目に変わるところに、「時計と反対回りに90度回転すると」を追加した。</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。
73	絵	修正		<p>3つの建物の絵は、上から見た図に修正し、必要な説明文を加えた。また、建物に記号(ア, イ, ウ)をつけ、問題を考える際のヒントとなるようにした。</p> <p>3つの建物と1本の木が図4のようになります。(ア)の建物は5階建てです。(イ)の建物は2階建て、(ウ)の建物は4階建てです。</p> <p>(1) 3つの建物を写真にとったら、①の図のようになります。a, b, c, dのどこから写真をとったのでしょうか。</p> <p>(2) ②, ③, ④の写真は、それぞれa, b, c, dのどこからとったのでしょうか。</p>	編集の具体的方針(5)に基づく。
74	絵	削除修正		<p>絵は削除し、文章表記に変えた。</p> <p>いぬとねことねずみが1匹ずついます。 いぬとねこが一緒にはかりに乗ると目盛りは12kgでした。 いぬとねずみが一緒にはかりに乗ると目盛りは9.2kgでした。 ねことねずみが一緒にはかりに乗ると目盛りは4.4kgでした。 いぬとねことねずみが一緒にはかりに乗ると…、あらあらはかりがこわれてしまいました。 合計の重さは何kgかな?ついでに、それぞれの重さは何kgかな?</p>	編集の具体的方針(4)に基づく。
84	写真 本文	削除 修正		<p>ある場所までの距離を点字で記したプレートの写真は削除した。また、本文は点字の数の表し方を説明しており、そのまま点訳しても、「もの知りコーナー」の主旨からは外れてしまう。そこで、「普通文字の数の表し方」という内容に変更し、普通文字の数字などが実際にどのように書かれるのかを、触って分かるように示した。</p>	編集の具体的方針(4), (19)に基づく。
87	図	修正		<p>「おもしろいかけ算の図」は、文章化して表した。</p> <p>53×57 10の位がどちらも5で、1の位の数の和が10になっている。</p>	編集の具体的方針(19)に基づく。

